新京日日新聞
夕刊
十二月五日（火）
發行所 新京日日新聞社

昭和八年の回顧（五）
大新京の誇り
銘記すべき傳染病棟の完成と各學校の校舍增改築

同じ附屬地の地方施設に屬するもので更に建築關係についてあげると、これまた曾て見ない盛況振りである、今春解氷期さもに地方事務所工事係の手でなされたもの總件數六十一件、三千圓以上の工事だけでも悠に三十件にも及んでゐる、その最も大きなものは普通傳染病棟の建築であるこの工費實に三十五萬圓の巨費を要し新競馬場附近で既に竣工近く異彩を放つてゐるが定員百六十名、これが完成によつて今のところ普通傳染病患者の收容には遺憾なく首都新京の衛生設備に完璧を期し得ることになつたのは特記すべきものであらう、更に來年度には日滿共同による特殊傳染病棟の計畫はあるが何にしろ衛生設備の改善はこと人命にかゝはる重大問題ではありこれが眞つ先きに出來上つたことは當局者の苦心もさることながら吾々市民としても何よりの喜びであらう

□――□

いま地方事務所工事係の手で取扱つた主なるものをあげて見るさ

一、室町小學校增築 七七、五〇〇圓
一、普通學校增築 一四、〇〇〇圓
一、商業學校々舍屋根改築 七、五〇〇圓
一、第三小學校第一期（基礎工事） 一八、〇〇〇圓
一、中學校々舍並に寄宿舍新築 一二三、〇〇〇圓
一、西廣場小學校增築 七四、〇〇〇圓
一、新京醫院第一病棟增築 一〇、〇〇〇圓
一、同醫院傳染病棟新築 三五〇、〇〇〇圓
一、細菌檢査所新築 二〇、〇〇〇圓
一、西公園溫室改造 一六、〇〇〇圓
一、第三、第四水源地社宅新築 九、五〇〇圓
一、范家屯俱樂部增築 七、五〇〇圓
一、新京理事公館 九〇、〇〇〇圓
一、新京衛生苦力收容所厩舍一部改築 三、一〇〇圓

以上の總額七十一萬六千百圓でその他小工事を合すさ八十萬圓を遙かに超過するものさ見られる

□――□

さて以上で地方事務所關係にある附屬地施設の大体を終るが、更に一般土建界の全線を窮つて見るとこれは〳〵全く驚くべきものだ、その第一にあげられるものに滿鐵新代用社宅四百戸の大建築がある、その他舊東三條通から八島通へかけて梅枝町、老松町、永樂町、入船町、朝日通一帶の建築が相ついで起り首都新京の發展振りはどうだ、豪盛な新面目を一新した、いま最後にこれら過去一ケ年間の發展振りを一旦り眺めて附屬地に關する分を終ることにしやう

滿洲國商標法に就て（四）

滿洲國實業部 總務司長 高橋康順

然れ共滿洲國の意を滿洲國版圖と解すれば即ち關東州を除外したる滿鐵沿線附屬地及商埠地は當然此の滿洲國內に包含せらるゝものと解すべきなり

從而我商標法の施行に付滿洲國內と謂はば前記の如く滿鐵沿線の附屬地をも包含して之を解釋せらるものなり

次に記すべきは中華民國に於ける登錄商標の優先登錄に就きてなり換言すれば中華民國の法令に基き本法施行前既に登錄せられたる商標は本法施行後一ヶ年內の出願に限り優先登錄の取扱を受け得ることゝなり

次に日本國に於て登錄せる商標專用權の效力は日本の法令の定むる處に依り滿洲國內に在る日本臣民にも及ぶが故に假令滿洲國の登錄なき商標と雖日本國 登錄商標なる限りは、滿洲國內に在る日本人相互間の取引範圍を出づる程度に於ては日本國商標法に依り保護さるゝものなり、然れ共其の商品が一度滿洲國人によりて取引さるる場合には滿洲國法規に依るに非ざれば保護を受くるを得ざるを以て廣く日滿兩國人間に取引せらるゝに付ては、假令日本國に於て登錄せられたる商標なりとするも滿洲國商標局に依り登錄を受くるに非ざれば其の保護を受け得ざるものである

殊に將來治外法權撤廢さるゝに至らば益々以て此の點我滿洲國商標法に依る登錄を受くるの如何に有利なるかは明なことである

最後に業さして代理業を營む者は實業部總長の許可を受くべきことにせる點に付ては主として、代理人に依り出願を爲す場合、安全利便を保證し兼ねて商標事務遂行上其の澁滯を避くる爲に設けたる制度に外ならず。此の制度は出願其の他の手續に付總て代理人に依らざれば出願其の他請求の出來ざることを意味するものではなく、此の點誤解なき樣特に注意する次第である、即ち國內に住所、居所又は營業所を有する者は代理人に依らずして、誰でも何時なりと出願其の他の請求手續も出來るのである。以上簡單ながら商標法の大略に付私見を記述せしなり（完）

アイルランドの獨立氣運動く

【ロンドン三十日發國通】アイルランドの獨立を標榜して居る同國大統領デ、ヴァレラ氏は英本國自治領袖トーマス氏に宛てアイルランド自由國は共和制を採用するに決した、共和制を宣言した場合英本國はアイルランドに對し敵對行爲に出ずる否やとの問合せを發したと傳へられ居り、右の結果ダブリンの政界方面ではアイルランドの英本國離脫問題を決する爲め直ちに總選擧が行はれるものと期待してゐる

松花江大鐵橋完成

【ハルピン四日發國通】松花江大鐵橋は愈よ完成したので來る十九日建設工事の犠牲者の慰靈祭を、十六日には拉賓線の連結式を、十七日には試運轉を行ふことゝなつた、尚は營業開始は來年一月一日の豫定である

三月以後の綿業操短率協議

【東京四日發國通】紡聯は六日正午綿業俱樂部で委員會を開催、三月以後の操短率を協議することゝなつた

軍艦平戶母國へ凱旋

【青島四日發國通】昨年來北支沿岸警備に當つて居た軍艦平戶は天龍と交替し四日母國へ凱旋した

電燈 日滿人に光の大福音 新站方面にも

【吉林四日發國通】近く拉賓線の開通により飛躍的發展を期待されて居る蛟河及新站は軍部の肝入りによつて電燈設備を行ふことになり奶子山炭坑發電所より送電線の架設中であつたが、この程軍隊方面一部の點燈を了へ目下民間側の點燈設備中であり、年內には全部點燈を見る模樣である

灰幕洞に炭礦發見か？

【吉林四日發國通】滿人金權外數名の礦山師によつて延吉縣灰幕洞附近に可成り有望なる炭礦を發見せるさ傳へられ不振の吉林礦業界に相當の視聽を集めて居る

和龍縣の移轉問題 頭道溝では市民大會

【吉林四日發國通】吉林省和龍縣の移轉問題は新國家成立後の懸案となり最も有力なる候補地として龍井村と三道溝があげられて居たが、頭道溝市民は同地を以て最適地となし一兩日中市民大會を開催して縣公署誘致の氣勢を擧げる模樣である

十一月中の綿糸生產高廿八萬七百捆

【東京四日發國通】紡績聯合會調査十一月中綿糸生產高二十八萬七百捆である

寶石 銀器 時計 中谷時計店 新京 奉天

日滿悲曲
生命線を行く（三十三）
國友雄吉
（荒川芳三郎畫）

罪みの綱が

「どこかの邊に、靜かなカフエーでも無いの。其處へ行つて、コーヒーでも飲みながら、話さふぢやないか」

「カフエーなんか、いけない。やつぱり、歩きながら、話した方が宜いわ」

「おやあ、さふしよう」

それから二人は、手線坂を、日ケ窪の方へ步いて行つた。このあたりには、華族や富豪の邸宅や學校や公使館などの、大きな建物が並んでゐて、ふだんでも夜分は淋しいのに、今夜は、シト〳〵と小雨が降つてゐるので、暗い道路は、人影の疎らで、侘見滿しかつた。

「話といつて――どんなこと？」

人通りの無いのを見て、久彌はさういつて晴子を促した。

「あたし、話すけれど、あんた、怒りはしないこと？ それが、心配だわ」

何處か悄れて、力の無い晴子の聲だつた。

「僕の怒るやうな話なの？ 怒るやうな話つて、どういふ話？」

「ぢやあ、話すわ。そのかわり、怒らないと、誓つてくれない？」

「なんでも誓ふよ。僕、怒らないよ。怒るもんか！」と、力強く言つた。

そして彼は、晴子の言葉を待ち受けた。

が、彼女は默つてゐた。默つてゐるかと思つたら、急にシク〳〵と泣き出した。

久彌は、びつくりした。

「どうしたの？ ね、泣いてるぢやないか――なぜ泣くの？」

久彌の右手が、慰撫するやうに、晴子の肩に、やさしく觸れた。

さうされると、彼女は一層激しくしやくり上げて泣いた。

「みつともないから、泣くなんておよし。向ふから、人が來るぢやないか」

「堪忍して――あたしのお父さまがいけないの――お母さまも――」

涙に濡つた彼女の聲が、泣きじやくりに交つて、杜絶れ勝に聞えた。

「ね。君のお父さんと、お母さんそれが、どうしたと言ふの？ ハツキリ言つてくれなきや、わからない――」

「あたしの家――お父さまが、政治狂だものだから、だん〳〵貧しくなつてしまつて、澤山に借金も出來たの――」

「そんなこと、なんでも無いよ。それを君は、恥辱と思つてるの。君の家が、貧しいからといつて、どうして僕が怒るの？」

「違ふわよ〳〵――でも、やつぱり言ひにくいわ」

「いつまでも、何を言つてるの。話すといふから、わざ〳〵こんな處へ來たんぢやないか」

「あのね――家のお父さまも――俊一さんに反對なのよ」

低い聲で、晴子は、消え入るやうに言つた。

「えッ！ 牧原さんも、やつぱり俊一兄さんに反對！」

久彌が、縋らうとしてゐたたつた一つの望みの綱が、忽ちプツリと絶たれてしまつた。僕に、眞ツ暗なものゝ中へ、包み込まれたやうな氣がした。

同時に、牧原氏に對する今までの彼の信賴が、スツカリ裏切られて滅茶々々になつてしまつた。

「牧原さんだけが、最後の望みを囑する、僕の唯一の力だつた。その牧原さんまで俊一兄さんに反對なら、僕は、いつたい、どうすれば宜いんだ――しかし、牧原さんは、なぜ、俊一兄さんの、縁談に反對なんだらう。君は、その理由を知つてゐるかい。知つてゐるなら話しておくれ。僕は、どうしても信じられない。牧原さんといふ人は、僕のお父さんの信賴を裏切るなんて、そんな人ではないと思つてゐる」

「そんなに言はれると、あたし、ほんとうに悲しいわ。でも、あんたや、俊一さんに惡いから、默つてゐることが出來ないわ――[illegible]いふのは、悲しいことだけれど――」

株式會社 滿蒙毛織百貨店

增資計劃說明書

一、當社の現勢
（イ）創立＝當社は古き歷史を有する滿蒙毛織株式會社の姉妹會社にして、日滿交易の楔子、在留者生活の侶伴たるを目的とし昭和七年十一月一日資本金參拾五萬圓（全額拂込濟）を以て創立せられ、滿洲國近代百貨店の嚆矢たり
（ロ）全滿販賣網＝當社は本店を奉天浪速通に置き新京、ハルビンを始め、北はチチハル、南は大連、東は吉林、西は赤峰、に涉る各地に出張所を有し、全滿販賣網を完成活動しつゝあり
（ハ）營業機關＝一、商事部、織物課、商事課に分ち特約及び代理商品を根幹として我內地商品の滿洲國側卸賣を司る
一、百貨店部、奉天本店は近代百貨店として諸般の設備を整へ當社營業の主幹たり
一、分店、大連、撫順
一、出張所、新京、ハルビン、吉林、安東、新義州、チチハル、洮南、錦州、朝陽、赤峰、奉天城內
（ニ）百貨店の現況＝奉天銀座春日町に隣接し浪速通の大街に面したる五層樓にして近代百貨店の機構に依り百般の必需商品を網羅せる各賣場並に瀟洒たる食堂、喫茶室、寫眞室、催場、屋上庭園の設備あり、現在奉天名所の一として市民各位は勿論遠く滿鐵沿線各地より多數來客の利用せらるゝ處となり販賣高は當初豫想の二倍に達し尚漸增の趨向にあり

二、增資計劃
斯くて當社營業の進展は殊に奉天本店の般販は現設備の狹隘を告げ食堂及賣場並之に伴ふ施設の擴張を要求するに到り、尚進みて吳服部の新設及び最近急需幅湊する家具類に就き附屬工場の設置をも急務とするに到れり。玆に於て當社は愼重考慮の結果現在資本金參拾五萬圓を倍額增資して金七拾萬圓となし以て諸般の施設を完成し四圍の情勢に應せむとするものなり

三、增資後の營業成績
當社は創立に際し壹ヶ年の販賣高を九拾壹萬五千圓と豫想したるに前半期間の實際は既に壹百參拾七萬圓を突破し實に豫想高の二倍に達せり。此の情勢を以てせば年額參百萬に達すべきは確定的の事實にして殊に奉天市は今や日人五萬滿人四拾萬外人壹萬を算し在留者の購買實力は內地に比し三倍と推定せらるるに據れば日人のみを以てするも優に金澤市に必敵すべく特に店舖の好位置に恵まれ前途洋々たるを期し得べし

增資後に於ける收支豫算（年額）

一、收入の部		一、支出の部	
商品販賣豫定額	三、二〇〇、〇〇〇圓		
販賣利益（新施設により第一期に比し平均利益率百分の一増加の豫定）	五七六、〇〇〇圓	營業諸經費	四三五、〇〇〇圓
雜收入	一二、〇〇〇圓	差引利益金	一五三、〇〇〇圓
計	五八八、〇〇〇圓	計	五八八、〇〇〇圓

四、新株公募の趣旨
當社は百貨店業務の公共性に卽し當事業公開の趣旨を以て今般增資新株の內參千株を公募し江湖諸賢の御贊助を仰ぎ些か平素の御眷顧に酬ゐ且つは當事業に一層の生彩を加へんと希ふものなり

增資新株式一七、五〇〇株の內參千株に限り一般公募す

募集要項
一、募集株數 參千株
一、壹株の額面金額 金貳拾圓也
一、拂込金額 第一回にて全額拂込（證據金振替併算）
一、申込株數單位 壹株以上
一、申込證據金 壹株につき金五圓也
一、申込期日 昭和八年拾貳月貳拾日（但期日前と雖も締切る事あるべし）
一、募入方法 公募株數が募集株數を超過する場合には適宜決定す
一、拂込期日 昭和九年壹月貳拾五日
（會社內容說明書及申込書用紙は御一報次第贈呈）

株式申込及拂込取扱銀行
滿洲國・關東洲及び朝鮮は
奉天大廣場 朝鮮銀行奉天支店
其他の地は
東京市麴町區內山下町東洋ビル內 川崎第百銀行日比谷支店
名古屋市西區島田町 川崎第百銀行名古屋支店
大阪市東區高麗橋三丁目 川崎第百銀行大阪支店

昭和八年十二月一日
奉天浪速通拾七番地
株式會社 滿蒙毛織百貨店
電話（代表）五五一一番

增資新株募集

滿洲產業開發要綱 現地案の成案近し

軍部、滿鐵で最後案の審議

國民の總意を反映

豫て關東軍と滿鐵との間に於て研究中であつた滿洲產業開發要綱に對し滿鐵に於て作成された諸種重要な資料は四日朝八田副總裁、十河理事より軍司令部に說明された、右資料は確實な數字に基き愼重に練り上げられたものであるといふので軍司令部方面でもさくさ傾聽した模樣である、關東軍ではその內容を審查し再應、滿鐵の意見を徵した上でなるべく速かに成案を得、軍司令部、滿鐵兩方面から中央に報告されるものと期待されて居る、右現地案は大陸の情勢を一變せる現下帝國々策遂行の大旆の下には極めて現實性に富み且つ非常時日本の國民の總意を反映してゐるものとなつて現れねばならぬ、從つて愈よ案の全貌が發表された曉には我同胞は必ずや滿洲事變の經過を顧み且つ一九三五、六年の危機を展望しつつ全面的支持を爲すものと信ぜられる、尙今日まで世上傳へられてゐる案內容なるものには多分の臆測が加味せられ眞相に觸れてゐるところが少い模樣である

主なる資料に關する 說明大體一段落

滿鐵改組に關する四日の軍、滿鐵兩首腦部の會議に於ては關東軍の滿鐵改組案根本大綱に基く滿鐵側の實行細目案に關する計數的資料の正確な數字的說明を滿鐵側よりなした即ち將來分轄さるべき一つ一つの會社についての細目的計數に亘つての說明で兩者質疑應答懇談をなし本日提出された資料の主なるものについては大體說明一段落した模樣であるが、なほ今後も此の會議は續行されるが軍側がお資料を檢討して滿鐵側と協議、滿鐵改組現地案の完全なる最後の具體的決定案を作成することになる模樣である

皆熱心に說明を聽取された軍首腦部との會見は未だ二三日は續くだらう、從つて自分はなほ當分滯在する豫定だ

けふも會議續行

關東軍に於ては五日午前九時半から滿鐵改組問題に關して軍關係者のみの討議會を開催

株主利益の尊重

軍、滿鐵意見一致か

八田副總裁、十河理事、岡田經濟調查會第二部長の三氏は四日午前九時軍司令部訪問約三十分に亘り菱刈軍司令官と會見全滿經濟統制に關する軍の諮問に對し滿鐵の有する數字を基礎とする資料を提供說明し次で參謀長室で小磯參謀長、岡村副長、原田第三課長、沼田參謀、東福一等主計等關東軍首腦部と滿鐵改組に關する計數的資料を中心に座談的に意見の交換をなしたが軍司令部玄關で交々語る

本日は滿鐵關係會社の現況並に今後出來る會社に關する資料を單に手交し詳細は數字的の說明をなし我等の意の存する處を說明しただけで其の說明も未だ濟まない、明日以後も引續き說明し軍の方で研究された上軍の話をお伺ひする筈だ、今日は菱刈軍司令官も居られ小磯參謀長以下幕僚の方々

滿鐵側が最も懸念して居ると傳へられる改組後に於ける現滿鐵株主の利益問題に關してはこれを尊重すると云ふに軍滿鐵双方の意見既に一致し居り、而してこれが合理的解決法等は其他の問題と共に引續き討議研究される模樣である

第二次補充艦艇 四十八隻建造

九年度より製艦に着手

（東京四日發國通）海軍第二次補充計畫豫算計上され、制限內艦艇廿二隻總噸數六萬三千八百噸、制限外廿六隻（總噸數未詳）合計四十八隻は總豫算四億三千萬圓、九年度を初年とし製艦を開始し一九三六年末に完成されるが完成後の日米海軍制限內艦艇隻數と比率に就き海軍省では左の通り發表した

日本主力艦九隻一七七〇七〇噸、比率六割、航空母艦五隻七八四二〇噸、比率六割、甲級巡洋艦十二隻一〇七八〇〇噸、比率七割一分、乙級巡洋艦十七隻、九八七九五噸、比率八割九分、驅逐艦七十六隻、一〇五二三一噸、比率七割、潛水艦三十五隻、五二五五三噸、比率十割、補助艦計百四十隻四四二六九九噸、比率七割四分、總計一五四隻、七一四七六九噸、比率六割八分

アメリカは主力艦十五隻、四五五四〇〇噸、航空母艦六隻、一三三三〇〇噸、甲級巡洋艦十六隻、一五二六〇〇噸（現在建造中のが一隻）乙級巡洋艦十四隻、一〇〇五〇〇噸、驅逐艦百十六隻、一四九四〇〇噸、潛水艦四十八隻、五二〇二〇〇噸、補助艦二百隻、五九五八七〇噸、總計二一五隻一〇五一二七〇噸

八田副總裁 會議結果を本社に報告

午前九時から午後五時十五分迄に十二時間に亘り、軍司令部參謀長室で小磯參謀長以下軍首腦部と中食をとつたのみで熱心に協議を續け、午後九時過ぎヤマトホテルに引揚げた八田副總裁、十河理事は取敢へず直に本日の協議の結果を滿鐵本社に電話を以て報告するところあつた

現地案旬日にして成らん 沼田中佐談

四日の八田副總裁の說明を基調として研究を續行現地案の萬全を期してゐる

會議終了後沼田中佐は語る

大陸情勢の變化に應じて滿洲經濟機構の必然的飛躍を率先自覺し軍と協力して大陸國策遂行上滿鐵改組實行細目案を不眠不休で作成、今朝それを携行せる八田副總裁、髭を剃る閑もなく齒痛を物ともせず本日の會議前後實に十二時間に亘り軍側と鳩首協議熱心に說明をなしたがその熱誠に對しては軍司令官をはじめ我々一同非常に感激したかくて軍滿鐵の完全に一致した改組現地案の細目決定は旬日のうちに成るであらう

警察講習會 警務統制の爲

民政部では警務統制の爲游動警察隊が首都警察廳警察隊に合流せしめる方針に決定したので、五日より一月下旬迄各原隊で警察講習會を開催し警察行政教育を施し、之が終了後は政警察官として長春縣內に配置すること決定した

八田、十河兩氏 會議直後語る

十二時間に亘る會議を終つて八田副總裁、十河理事兩氏は

汎米會議三日より モンテビデオで開催

（モンテビデオ「ウルグアイ」三日發國通）南、北、中米諸國間の提携を目的とする第七回汎米會議は愈よ三日より當地に於て開會された

日本商品の侵入防止には 日英通商條約廢棄を辭せず

‖英下院で決議案可決‖

（東京四日發國通）四日松平駐英大使より外務省への報告によれば、去る二十九日英下院では日英貿易競爭に就て必要ある場合は日英通商條約廢棄の措置を講ずべしとの決議し商相ランシマン氏之に和し英本國と歐洲各國との協同戰線を確立して日本品の侵入を防遏すべしと强調し、最近英國の對日態度を端的に表明した、即ち二十九日の下院に於てマンチェスター出身保守黨議員フラー氏は

英國下院は英國の貿易に對する日本商品の侵略に對し重大なる關心を懷き、茲に政府に對し、日本との競爭により、滿足なる割當の成立を見ざる場合には英本國及び帝國の市場に於ける日本の輸入競爭を減少するため出來得る限り一切の手段を講ずるべく必要の場合には、有效なる手段に出ずるを阻げず、協定の廢棄をなすべし

と述べ保守、勞働、自由各黨員多數の贊成を得て、右決議は可決された、之に對しランシマン商相は

日英條約は其の關するところ二十八乃至三十ケ國に及んで居るから、その廢止の利害得失をよく考慮する必要あり、又廢棄する前にはあらゆる手段を講ずる必要あり、要するに英國は日本品の進出に對し歐洲各國と協同戰線を張るの必要を生ずるやも知れず、英政府としても目下のところ、日本に對し餘りに出過ぎた事をして反つて怨嗟を挑發するよりも英、日さもに友誼的に協調する方が得策なることを印象せしめんとしつつあると答辯したと

日印第十四次本會議後 コムミユニケ發表

（デリー四日發國通）本日の會商散會後左のコムミユニケが發表されに

日印兩國代表は四日午前更に會商を遂げた右會商に於て印度代表は前回會商に於て日本代表部の提出した提案に對し、詳細な回答を提示した、日本代表部は右回答に就き更に本國政府と協議する必要があるべき旨を言明した

印度側依然讓步せず

日本讓步せずば決裂の外なし

（デリー四日發國通）第十四次日印會商は四日午前十一時十五分開會され印度側は全面的なる詳細な回答を提出したが回答內容は依然として大なる飛躍を見せず只申譯的に僅かの讓步を示したのみで實質的には我案を殆ど拒絕同樣で日本にとつては最惡の回答であり受容れ難きものである、依つて澤田代表は本國政府に請訓する必要から即答を避け會議僅かに三十分で十一時四十五分散會した

斯くて形勢は益々急迫、日本が前回の最後案をあくまで支持する限り決裂の外なく日印會商の運命は我出方一つにかかることさなつた

第十四次會商に於る 印度側回答內容

（大阪五日發國通）四日午後八時紡聯會への入電によれば四日會議で印度側が我方に對する回答案の內容は左の二項より成つてゐる

一、綿布品種別割當を四品種とし其の比率を左の通り改む、生地綿布四十一％、綠附生地十二％、晒綿布十二％、加工綿布卅一％、

二、代案として日本側提示の四品種別割當比率に於る全體に對してのアローワンスを一割を容認す、但し右一割は二品種以上に割當つべきもので一品種に融通する幅は四％とす

即ち第二項の代案に依れば四品種で品種は旣に印度側より提案したる生地四十五％、綠附生地十三％、晒八％、加工卅四％、一品種に對するアローワンスは四％で、結局晒綿布は第一案と同樣十二％とする譯で我最後案に依れば、晒十八％にして尙著しき懸隔ある譯で倉田代表は右に對する指圖を仰いで來たので紡績聯合會輸出綿糸布同業組合及び日本綿花同業會では、五日正午より聯合特別委員會を開き對策を練るが民間側は之を一蹴する模樣である

關東側でも 紡績操短率据置論有力

（東京四日發國通）關東紡績では五日工業クラブで午餐會を開く事となつたが、關東側でも紡績操短率据置論が有力である

華北駐屯各軍に大移駐命令

中央政策の現れとして重大視 于學忠は圓滑に固辭

（天津四日發國通）福建問題に關聯せる華北各軍の移動は華北に對する中央の政策、ひいては華北の將來をトするものとして注目されてゐたが今次華北各軍は蔣介石氏より二十九日、三十日の兩日に亘り左の如き出動移駐準備命令に接し各軍は大動搖を來してゐる、即ち

一、第五十一軍于學忠軍は全軍浙江出動命令を受けたが于學忠は北支の治安維持を楯に圓滑に之を固辭した、一方中央は河南の劉峙軍に對し平漢線順德、北上駐防命令を發し同隊は目下移動準備中であるが何應欽は北支の情勢を看取、反對意見を有してゐるので開始してゐない

二、石家莊、正定一帶に駐屯せる第五十七軍長何柱國は隴海線洛陽、新安一帶に移駐を命ぜられ目下移動準備中

三、北平附近駐屯の中央直系第十七軍徐庭瑤軍は全部保定、望都、高陽方面に移駐を命ぜられ目下一部移駐中

第四十軍龐炳勳軍は全部信陽一帶に移駐を命ぜられ、通州一帶駐屯の第三十二軍商震軍の第百四十一師も順德に移駐を命ぜられ夫々移駐準備中

之を要するに中央の肚は中央直系軍をして河南の中央直系軍たる劉峙軍を北支の抑へとして北上せしむると共に東北軍の各地分散を圖るものの如く各軍が果して中央の命令通り移駐するや否やは未だ不明なるも大移駐の結果は華北の情勢に一大變調を齎らすものとして成行重視されてゐる

陸海軍將兵並に警察官に 眞綿御下賜の御沙汰

（東京四日發國通）皇后、皇太后兩陛下におかせられては極寒の滿洲及び北支那に於て日夜皇國のため奮闘してゐる我陸海軍將兵並に警察官の身の上につい御留意遊ばされ四日防寒用として眞綿御下賜の御沙汰を仰せ出された、眞綿御下賜の光榮に浴する範圍は關東州外にある關東軍並に北支駐屯軍、朝鮮軍のうち滿洲事變地にある者、海軍は派遣港部、駐滿海軍部隊、滿洲駐在外務省警察官、關東州外にある關東廳警察官である

有吉公使汪兆銘と會見

居留邦人保護を懇請

（東京四日發國通）外務省着電に依れば、有吉公使は一日南京で汪兆銘氏と會見し日本は福建政府が抗日を叫ばず又日本の權益を侵害せぬ場合干涉の意思なきを說明した上蔣介石氏と國民政府の通電中に暗に日本が躍くれて援助してゐるが如き字句あるを注意喚起し福州地方には邦人が數萬居住して居るから支那側で日本人の保護に關し然るべく處置願ひ度しと要求したのに對し汪兆銘はこれを諒承した

滿洲各地視察の途へ

石田侍從武官

滿洲各地駐屯部隊に 聖旨令旨傳達の大任を了へた石田侍從武官は五日午前七時飛行機で新京飛行場發龍井村に向つたが午前中同地の視察をなし吉林へ引返し吉林に一泊、翌日ボグラを始め、面坡、チチハルを視察し四洮線經由奉天に赴き更に奉天より安奉線經由歸國の筈である

美味しい 御米の御用は 印へ
新京祝町五丁目二四 千葉商店精米部 電話二二三番

新京商議 常議員、特別議員決定

新京商工會議所常議員、特別議員は左の如く決定した

常議員

安間安五郎 敎末德雄 寺內淸次 栗原重康 丸山直助 中山佐吉

特別議員

地方委員會議長 大原萬千白 郵便局長 高橋富十郎 鐵道事務所長 芳賀千代太

支那艦中山號 英國汽船を無法臨檢

‖成行注目さる‖

（南京四日發國通）南京政府は福建獨立運動が意外に進捗する形勢を察知して狼狽の極過般福州の河港を封鎖し出入船舶を嚴重に監視して武器の流入を阻止してゐる國民軍艦二隻を派遣したが四日某所府に齎した情報によれば去る三十日軍艦中山號は折柄福州の河口に差しかかつた英國汽船恒生號に對して無謀にも臨檢し禁制品の搜查を行ふところあつた爲め英國官憲は其眞僞を南京政府に詰問し近く其不法行爲に對し抗議を發することさなつた成行は極めて注目されてゐる尙は禁制品は石油、ガソリン、石炭である

經濟欄

人事往來

▲熙洽氏（財政部總長）四日午前十一時着吉林から

▲谷口伍長以下〇〇名（野砲第〇〇隊）四日午後四時着吉林から記念館へ

▲石田大佐（侍從武官）四日午後七時三十分着公主嶺から滿洲屋旅館へ

▲中島中佐（滿洲測量部長）五日午前六時着洮南から

▲松下海軍中將以下九名（練習艦隊）五日午前七時着大連から

▲練習艦隊准士官及び候補生（二百六十名）五日午後一時五十五分着大連から

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲上海標金

現物	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步值	[illegible]

▲上海日本 第一回 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 [illegible] 先限 [illegible] 寄付 [illegible] 步值 [illegible]

▲大連上海向 引値 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible] 出來高 [illegible] 不申

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式 大株新 [illegible] 大紡新 [illegible] 同鐘新 [illegible] 大新 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大連株式 鐘東新 [illegible]

▲大阪三品 當限 [illegible] 先限 [illegible]

▲大阪棉花 當限 一月限 二月限 三月限 四月限 五月限 先限 [illegible]

▲大阪期米 當限 先限 [illegible]

▲仁川期米 當限 中限 先限 [illegible]

▲橫濱生糸 當限 中限 先限 [illegible]

▲神戶豆粕 現物 當限 先限 [illegible]

▲カルカツタ麻袋 十二月限 一月限 [illegible]

▲大連特產 青島豆粕 鐵嶺豆粕 豆餅替 現物 [illegible] 麻袋 [illegible]

新京市況

糧豆現物

特產現物	[illegible]
大豆	[illegible]
高粱	[illegible]
小豆	[illegible]
包米	[illegible]

錢鈔

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

●大豆 現物 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限 出來高 [illegible]

●豆粕 現物 十二月限 一月限 三月限 [illegible]

●豆油 現物 十二月限 一月限 三月限 [illegible]

●高粱 現物 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]

移轉御通知

今般左記の場所へ移轉仕候間此段以紙上御通知申上候

舊場所 新京朝日通一九

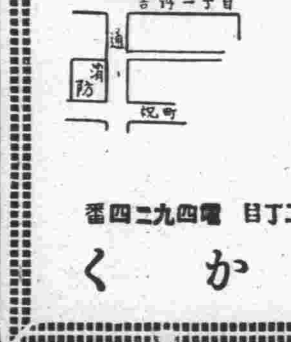
移轉先 新京永樂町三丁目一九

（舊事館前京都旅館西側）

國都醫院 電話四六〇六番

愈々開店

漁場より直送の まぐろ



吉野町二丁目 電四二九二四番 二かく

亡父謙吉儀法要の際は御參詣御燒香を賜り御芳志の段忝く不敢取以紙上謹て御禮申上候

昭和八年十二月五日

嗣子 稻益仁一

親族 堀脩

友人總代 和田義之助

福岡縣人代表 箱田琢磨

町內會代表 島名福十郎

菱刈大使の愛犬 一月目に發見
昨朝大使官邸には にわかに陽光かざす

菱刈大使の愛犬グレハンドは行方不明となつて以來一ケ月間杳として、その影を見せず、今岡副官は毎日早朝から出勤までの間、城內外から附屬地各方面を

「探査」し、又鹽田巡査部長は、遙々旅順から弟を呼び寄せて捜査を任として、探査してゐたが、月餘の効無しかもず、四日午後、西公園から大同大街に向ふ一通行人が、プール橫の小屋に入つて行く姿を認めて通告したので大使館から清野、鹽田兩氏が馳け附けたところ、その小屋は無人で、入口に小さい穴があるのみで、清野氏は勇躍中に闖入捕へんとしたが、犬は狂暴に反抗して命をきかず、遂に清野氏は、犬と大格闘の上、首に鎖を入れその上、逃走を恐れてガンヂガラメに縛つて伴れ歸つたが、大使は殊の外喜んでやれ牛乳、やれ肉と御馳走したが、自然のまゝに生活した犬は食事を喫らず、悄然としてゐるので五日の朝も大使は心配して清野氏に呉々も依頼して登廳した

「女中」は嬉しさの餘り二階から轉落する等、四日の官邸は上を下への大騷ぎであつた

練習艦隊 松下司令官以下入京

松下海軍中將の率ゐる練習艦隊淺間、磐手の兩艦は十二月三日大連に入港したが司令官松下中將は幕僚六名並兩艦長を從へ五日午前七時着列車で入京した、驛頭には鷹森參謀長を始め小磯、岡村正副參謀長、吉澤總領事、荒木地方事務所長、滿洲國側からは坂谷次長其他民間各團体代表、中女學生等多數出迎へあり、一行は直ちに駐滿海軍部に入り小林司令官と挨拶を交し午前十時より執政に伺調、又菱刈大將、鄭國務總理、張軍政部總長、謝外交部總長を訪問の上六日午前八時二十分新京發列車でハルビンに向ひ七日同地視察後南下の豫定である(寫眞中央が松下中將)

警察官練習所 五日修業式

中央警察學校附屬警察官練習所修業式は五日午前十時から同校に於て首都警察總監並に警務司長以下警察關係者列席の下に舉行されるが、新修業者六十名は首都警察廳管下の警務に就くことゝなつた

董作順匪に 歸順証明書下附

匪首董作順は遂に拝安縣長及び外公溝日本守備隊に對し歸順を申込んで來たがその歸順條件が不逞なものであつたので其の誠意を認めず再び討伐隊は斷然之が討伐を敢行すべく決意したが該匪はその後無條件歸順を申し出で其の誠意を認められるに至つたので遂にこれが討伐を斷念し、最近拝安縣第二區富有街に於て歸順式を舉行した

歸順人員は匪首董作順以下百四十八名で、この提出した武器は小銃八十七挺、同彈藥千七日九發、拳銃十三挺、同彈藥百廿三發である、歸順當日外公溝守備隊長及び憲兵隊長又縣公署よりは參事官指導官農務會長等出席し、歸順證明書を交附した、よつて縣公署に於ては匪首董作順外約廿名を招致し自警團に採用する旨發表したが殘餘の部下は何れも歸郷を申し出で縣當局は各人に五元宛を與へて何れも歸郷せしめた

兩替店襲撃の强盗 巡査殺しも自白
その他余罪續々發覺

既報、新京署池田刑事部長の手に逮捕された日本橋通兩替店同盛祥方を襲つた拳銃强盜犯人李德勝こと陳德勝(五一)同王海臣こと陳海臣(三三)の兩名に就き倉田司法主任が目から鋭意取調べを進めてゐるが犯人は意外にも本年七月二日午後九時四十分ごろ西三馬路と大經路を交點附近で大經路署巡官于喜勝(四三)氏が巡邏中を襲ひ脊後から拳銃四發を發砲し于氏を射殺し、ブローニング拳銃(八九八五五九號)を强奪した旨を自白した犯人は于喜勝氏を襲ふには數日前から計畫をなし毎夜附近を徘徊してゐたものであり、なほ同署では五日首都警察廳員の來署を得て殺人現場を實地檢證することになつた、その他余罪多數にのぼる見込で引續き取調中である

產業組合保護に
全國商議が反對決議

全國商工會議所は產業組合法による中小商工業者の受くる脅威を避ける爲、十一月廿四日日本商權擁護聯盟を結成し政府の同組合に對する補助及び保護の撤廢を目的に全國一齊に反產運動を起すべく十一月廿五日全滿商工會議所宛左の如き趣意書並に宣言決議を送附して來た

△商權擁護に關する決議

吾人は商權擁護のため極力左記事項の貫徹を期す

一、購買組合と販賣組合に對する政府及び地方府縣の保護を撤廢すること

一、購買組合、販賣組合に對する各種の免税の特典を撤廢すること

一、購買組合、販賣組合の違法行爲、脫法行爲の取締を勵行すること

一、其他購買組合に對する保護助長の特典を撤廢し營業者と均等の待遇をなすこと

△附帶決議

吾人は本聯盟の全國的結束を益々强固にし飽迄決議の趣旨貫徹に邁進せんことを期する

昭和八年十一月二十四日

全日本商權擁護聯盟

右に對し全滿商工會議所に於ても目下各會頭が日本商工會議所總會出席のため上京中であるので各會頭の歸滿をまち滿鐵消費組合撤廢運動を起すものと觀られるが、滿鐵消費組合を撤廢せしめるには、社員の道德的良心に訴へるか、或は或種の制限による產業組合法令の發布を要するので相當困難と觀られてゐるとについて新京某關係者は語る

滿洲に於ても、一般商工業者の間に滿鐵消費組合を撤廢せよと云ふことは數年前から叫ばれてゐたことである、滿鐵消費組合の販賣値段は一般商民側に比較し一三ヶ一の値段である、之は自分の社の船を使ひ、汽車を使ふのだから運賃も要らぬ譯で、之に反し一般商人の方では何事も自分の負擔で、結局商品も高くなる譯である、消費者側ではなる可く安い方から物を買ふことゝなるので、一般商人は非常な打擊である、現在では旣に滿鐵消費組合は全滿各地に侵蝕して中小商工業者を死滅に瀕せしめてゐる、之に對し一般商人側では關東廳がある種の制限をなし、消費組合の擴大を阻止する事を要望してゐるので、近く大連、奉天、新京、ハルビンの各商工會議所會頭が歸滿の上全滿的に猛運動を起すことゝなるであらう

街の日記

野上大業氏の書畵展

畫家、陸軍省新聞班、海軍省軍事普及部囑託野上大業氏は五日來京したが哈爾賓吉林方面において書畵展覽會を催した上新京でも歸途書畵展覽會をなす雅意。場所は多分新京滿鐵新員倶樂部で開所の意味で開くであらう日程は未定

三中井百貨店 開業披露宴

京城の大百貨店株式會社三中井百貨店は新京に進出、日本橋通元東省實業跡に假營業所を設置、七日から開業する運びとなつたので支店長河井文三氏は五日夜八千代館に在滿新聞幹部を招待披露宴を催したが、同店は來春大同大街に拂下げを受けた三十坪の地域に堂々たる新支店を建築の豫定であると

料理 藪虎のうなぎ

三笠町の割烹店藪虎はうなぎ料理で好評を博し今になつても注文が多いので今度思切つて大量仕入れを行ひ不斷に蒲燒丼等の注文に應ずるさうである、尙同店はうどん、そばが本業であつた昔を忘れず依然麵類はいつでも出來るがそろ／＼年末に近寄るので晦日そばは豫め注文されねば當日の申込みは一切應じかねると云つてゐる

拾ひもの

◀東二條通巡査派出所ボーイ干昆仁氏は四日午後七時四十分頃滿鐵病院裏滿電營木場で中古自轉車一台を拾得

◀室町小學校生徒清野清茂君は四日午後四時ごろ永樂町一丁目大同電氣株式會社前で女用茶皮製二ツ折財布在中三圓五十錢を拾つた

落しもの

◀吉野町一丁目日新堂內仁和倭一氏は百枚綴き傳票一冊(大矢組宛)を四日午後四時ごろ吉野町附近で落した

盜難屆

◀日本橋通七十番地山田外男氏は三日午前十一時ごろ富士町同仁病院內で冬オーバ一着時價十圓手袋一足時價五圓を窃取された

◀露月町四丁目二十六番地滿鐵獨身宿舍監督山田隆一郎氏は四日午後七時三十分ごろ花園町興安寮浴場で墓口一個在中十一圓を窃取された

◀吉野町二丁目十六番地松屋洋品店武富卯次郎氏方へ五日午前二時より同六時の間ショウウインド硝子窓を破壊し男物タオル寢卷一着時價八十錢外四點十五圓余を窃取されしゐるを家人が發見し直に新京署に屆出た、同署では實地檢證を行ひ目下犯人捜査中であるが犯罪の手口から推して滿人の仕業とにらんでゐる

歲の瀨
難戰圖(完) 昔を忘れた强い債務者
借金取の巻

借りるときはペコ／＼と百萬遍も頭を下げた債務者も、借りて了へば强くなつて、借金取りの聲と龜の姿と聞かふと云ふのであるから、借金取りも生やさしい仕事ではない、居留守を使つたり、旅行したり妻君が泣聲を出したり、たまには病氣で困つてゐるなど人情に訴へて來るかと思ふとひどいのは、借金取りに喧嘩腰で突つかゝつて行くのがあるから大變である、下手をすると鈴樹や、先般、日鮮滿の警察を緊張させた砲玉の拔上事件の樣なことになるから借金取りも命がけである

△……▽

エヘゝ、サテ! と開き直つて「もう正月まで後二日しかないが、一体どうして呉れますか、今日はどうでもかうでもはんことにや歸られん」よれ／＼の木綿着物に細紐一本の營養不良な女房が頭をペコ／＼下げ乍ら「ハイそれはよう／＼判つてゐますが何樣主人が長らく病ひましたので、ご御覽の樣に妻が產後でかゝりて寢てゐますもんですからつい醫者の方に追はれて、お返しもしやうしやうと思つてゐ乍ら延び／＼になつてゐまして、ほんとに濟みません」「一寸、一寸、そんな泣言はもう聞き飽いた、僕は好きや道樂で金貸をしてゐるのではないんぢや」「そこをお情で……何樣今申した樣な有樣ですから」「イヤ／＼、義理や人情ではこの商賣は出來んのぢや、今日拂つてもらおう」口では强いことを言ひ乍ら、ヨロ／＼したやうな妻君を見ると强く言ひ乍らもむがさがある、一方女房の方は、こゝ一生の瀨戸を切り拔けねと、かねて約束の晴着が台なしになるので、一生懸命である、默頭默剥、遂に人情が勝つた、件の金貸子「アーア」、孫子の代まで金貸はさせぬものぢや、借るときは頭を下げて來るので、貸してゐるが、取るとなると泣きつかれて又されず」

△……▽

正月が來た 年始に廻つて來た件の夫婦は見違へる樣に正裝し、妻君は營養不良どころか、年や禿を忘れて惚れたくなる樣な、水も滴る美人である、然も上り込んで、年始を交して、タラフク呑んで歸る男の姿を見たとき (あの時に取つておけば良かつた)と後悔して見たが追付かぬ

△……▽

と思ふと要領の良い者は、月末にならぬ前に債權者を訪問「實は然々斯々で今月は都合が惡いので……」と先んじて敵を討つ手、日常何彼と贈り物をして鋭鋒を軟ぐる者等々、債務者の智慧が進むに從つて借金取りは苦しくなるばかりである(完)

はやそろ／＼ 門松の用意!
特等二十五圓から

門々に飾り立てた松飾りの下で振り袖流して羽根つく娘子……門松はまだ早過ぎるやうな氣がするがそれでも門松屋さんはそろ／＼今日あたりから門松の註文とりで個別訪問を始めてゐる、例年で今年の松飾りはどれ位で出來る、一寸その値段調べをし門松請負社團法人新京聖德會での値段は

特等二十五圓、一等十五圓二等、十圓、三等六圓、特等打付(門飾り)四圓、打付一圓二十錢

値段は昨年と同額で一錢も高くなつてゐないので、材料のあがつた分に對しても昨年と同じ値でサービスし請負の方では儲けが昨年より少ないきこの聖德會は新京ではお馴染の祝町太子堂を經營してゐる社團法人で毎年門松請負をしてゐるものである

滿鐵、北鐵の 時差は
北鐵の相違から

滿鐵、北鐵兩線新京驛の標準時が別個のため兩驛の使用時計が三分乃至五分の差があつて旅客の乘遲れ多かつたことは既報の通りであるが其の後ハルビン事務所長が滿鐵社において時刻を調査したるによると東京中央氣象台の標準時刻によつて同氣象台から大連觀測所に無電傳送し滿鐵本社は大連觀測所から回線によつて通報を受けこれを自動報時機に繼送し所定の回線で新京に傳送されるものであるため調査の結果滿鐵新京驛の時刻は東京氣象台の時刻と一致のこと明瞭になり、一方北鐵側においては北鐵新京驛を調査したら一分七秒進んでゐることを發見訂正し、十九日から本月四日まで新京驛長をして兩鐵道の時差を調査させたら十一月二十八日午前八時二十分から二十九日午前九時五十分までに三分進んだことを發見した、其の他兩鐵道の時差を認めない、この結果からして今までの時差は北鐵側の相違に原因するものと思はれる今後は時差あり次第明知し合ふ樣に努めると

入院中の 酌婦さん
逃げたと思つて大騷ぎ

城內西五馬路料亭待月こと原清一氏方抱へ酌婦文香こと都築玉子(二五)は目下滿鐵病院に入院中であるが四日午後六時ごろ無斷外出し行方不明となつたゝめ直に新京署に捜査方を願出たところ午後九時ごろ病院に歸つて來た

公金横領の 郵便局長
大連で逮捕さる

(大連四日發國通)佳木斯野戰郵便局長松井仁太郎(四〇)は公金三千圓を横領來連した所を三日午後九時半大連憲兵隊に逮捕された

洋服商へ 怪盜

市內東四條通十三番地洋服商野田辰一氏方へ五日午前一時ごろから同五時の間に怪盜が表硝子戸を破壞し內部に侵入洋服外十點時價三百八十圓を

間島共產 匪の殘黨
全部ソ領に遁走

(吉林四日發國通)延邊一帶の共產匪は過般の大掃蕩により何れもその根據地を棄て森林地帶に竄したるも、情報によれば延吉縣の葦子溝及老頭溝の共匪は大部分三道溝に竄入し、同地に於て王隔溝より潰走し來れる共匪、汪清縣轉角樓より敗走せる共匪等と期せずして合流し、幹部會議を開催の結果、暫らくソ領に難を避け、來春解氷期を待つて原地に歸還、再建を計るべく決議し、代表滿人三名をソ聯極東、高麗共產黨に派遣し、全員の入境を交渉中のところこの程その諒解を得て全部ソ領に向つたと云ふ

十四の小丸

眼の前にパツと牡丹花が咲いたと思つたら、その牡丹花が今晩はツと物をいふ、よく見なほすとこの小丸がニコ／＼笑つて立つて居りました、いつしよに居るのが文龍姐さんですこともわかりました、そこからどこへなどゝ野暮なことはきゝませんでしたがどこからかのお座敷がへり

×

お正月が來るね、エヽ、うれしいかね、エヽ、來年は十五だね エヽ、さ立話、元日に寫眞をうつすだらう、うつしたらまた一枚ね、エヽでもわるいこと書いたらいやですワ、惡いことなんか書くものかい、まだだつて惡いことかいたことなんかないだらう、エヽないワ ぢやアいゝぢやないか

×

エヽ、では約束しやうと小指をまげて出すさらいさなきれいな指を出しました、うそをついたものは地獄におちるとそこで指切りをしました、新く約束が出來ましたから來年春になつたら十五の小丸といふのを御紹介します、そばから文龍姐ちやん

×

あらいやだ來年のことを云つてさへ鬼が笑ふと云ふぢやありませんか、それなのに來年の約束するなんて早やすぎるでせうと横槍、然し三週間あまりで春が來るもの、これは小丸ちやん

食堂享樂

十二月五日開業

サービスガール園

內地より昨日到着

日本橋通南廣場

移轉御通知

謹啓嚴寒の砌貴台益々御淸穆御健闘被遊候段大慶至極に奉存候偖弊店儀從來營業仕候舊店舖(日本橋通九二番地)は店內狹隘にて顧客各位へ充分の御奉仕も致し兼不行屆の点多々有之候にも不拘多大の御愛顧を賜り感謝仕居候處今般八島通三二番地にて新築中の店舖竣工移轉仕候間今後共奉公第一主義御期待に御添ひ可申奮闘努力の決心に御座候間尙一層の御鞭撻と倍舊の御引立を賜り度略儀乍ら紙上御依頼旁々移轉御通知申上候

敬具

昭和八年十二月一日

新京八島通三二番地

株式會社 滿洲モータース新京支店

電話 三九〇八番

身を刺す樣な嚴寒は 毛皮に依つてのみ防がれます

年末に差掛り紳士貴顯を通じ

御進物……御贈答には!!

暖かく床しき毛皮類を

天然のシルバー黑狐は他に其の類を見られぬ特選品何れも皆樣の御趣味を考慮して豐富に取揃へてあります

毛皮ショール一般向

年末の御進物として毎年皆樣に歡迎せられます特に本年は皆樣の御好に因み各種のショール取揃へてあります

毛皮界を リードする

大利公司

新京日本橋二九(市場角)

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演・映畫化）　玉水三郎　（畫）長谷川小信

（百十一）

秀忠法要（四）

呆れ返つた唐犬權兵衞。
「清兵衞や、無法な事をやつたもんだな。青山の邸へ斬込むとは……」
お八重も驚いた。深見と久米の兩人も呆れながらも、清兵衞の剛膽に感じて。
「清兵衞は清兵衞らしい事をやる。それは可いが無茶の爲に、唐犬に迷惑かけぬやうにせい」
「で是から參る時には、權兵衞へ一應相談したが可からう」
出ッ尻清兵衞笑つて、
「先生方も考へて見てお吳んなせえ。是迄の大仕事を思ひ切つてやるに、人に相談なんかすりや、殺せといつて止めるに違えねえ。だから俺ア默つて暴れ込んだんです」
清兵衞大に威張つてゐる所へ、兒分の一人が駈込んで、
「親分大變だ。姐御に差し紙が附きやした」
一同は思はず、其方を見た。いかさまそれは町奉行からの、お八重に對する差し紙で、名主を經てのものであつた。
權兵衞は騒がず。
「知つた〳〵、屹と罪が極まつて申渡しがあるんだらう」
久米の平內考へて、
「遠島かな、それとも所拂ひか。よもや死罪ではあるまい」
涙ぐんだお八重は、
「私は何うなつても構ひませんが、兄さんや十松が、何ういふ罪になりませうかね」
深見新左衞門は、思ひ切つた體で瞑目した。
「何れ同罪であらうが、大久保老人は時節を待て〳〵と言つたに、こんな事になつて了つては、誠に以て年甲斐のない人物だ……平內、是から老人の許へ行つて、一ト談判致さうではないか」
平內も膝を立てた。
「大きにさうだ。若し死罪とでもなつたら、三人の命乞ひをさせやう。あの大久保に……」
「ウンニヤ、遠島だつても捨置けぬ、追放まで引下げて貰はう」
「ソレツ行け」
二人は意氣込んで、唐犬方を飛出した。
權兵衞はお八重に、衣服を改めさせ、出ッ尻清兵衞を伴に、町名主附添ひ、町奉行へ出頭する事にさせた。
お八重は事より權兵衞の妻とは名のみ、決して華美な服裝はせず、素人風で出頭する。
島越の名主惣左衞門は、清兵衞と共に、預かり中のお八重ゆえ、大事さうに護衞して、町奉行所近く來た時。
「清兵衞さん」
「何です名主樣」
「前ふから馬を飛ばして、お越しになるのは、何うやら駿河臺の殿樣らしうございますぞ」
「オ、大久保樣だ」
「何御用でお越しになつたのか知らん」
「ハヽア讀めた。深見と久米の兩先生が、命乞ひに行くと仰しやつて飛出しなすつたが、コリヤ其爲ぢやあるまいか」
「それにしては早過ぎる。まだ駿河臺まで走りつく時刻ではない」
三人は不審顏して、大久保彥左衞門と擦違つて町奉行所へ入る。
お八重の處分は、何うなるであらう？

十二月六日　水曜　丙午　佛滅　危　參宿

●一白の人　退くべきは退き無理を行はざるが安全なり　乙と丙と寅が吉
●二黑の人　上運の日にして成す事功果擧る相談事注意　甲と乙と庚が吉
●三碧の人　大利を思はず小成に安んずべし病難は注意　庚と癸と寅が吉
●四綠の人　他力は頼むに足らず獨立獨行大に勵めば吉　丙と庚と寅が吉
●五黃の人　不運を嘆かず屈服に努むれば滿足を得べし　卯と乙と庚が吉
●六白の人　去就進退中庸を守り輕動せざれば災害無し　甲と乙と未が吉
●七赤の人　氣運には順應すべし衰運と切り常業を守れ　甲と未と庚が吉
●八白の人　成勢を張らず應分の力を盡して平靜を謀れ　甲と乙と庚が吉
●九紫の人　目前の小利に焦らず永遠の志を立つるに吉　丙と壬と寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行　×三等船客設備船（午前十時大連出帆）
はるぴん丸　十二月六日
×たこま丸　十二月七日
香港丸　十二月八日
うすりい丸　十二月十日
ばいかる丸　十二月十二日
×しあとる丸　十二月十三日
亞米利加丸　十二月十四日
うらる丸　十二月十五日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所
船車連絡切符（往復切符八汽車二割引、汽船一割引　通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符八復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六

新京日日新聞社　營業部　電二三〇〇番

うどん・そば
ぜんざい……◎湯豆腐すき燒
よせ鍋ちり御手輕に……
開店一周年紀念として大勉強！
是非一度御來店を……!!
祝町二丁目十五　松月　電二四一八番

表替裏替　疊　迅速叮嚀
新京疊店　東一條通消防隊橫　電話三四〇番

齒科口腔科　早川醫院
錦町二丁目　電話三二九六番
診療時間　自午前九時至午後五時　日曜祭日午後休診

御宴會のシーズンが參りました!!
美妓　好感　サービス……滿點の嬉野で
是非御試しを……
會費金三圓より御相談致します
料亭　嬉野　三笠町三丁目　電三八三〇番

新裝をこらしたおちつきあるお座敷!!
御料理　菊本　富士町三丁目　電話四九四三

內容充實
模範的
カフエーミカサ
宴會の出前も致し舛
電話二一四六八

寒さ凌ぎに
鴨すきを始めました！
外に鍋物一式
會席及お好みに應じ
一品料理
通裏座春長
食道樂　司壽まるだ
電話三八五〇番

蜜柑特價大賣出し
和歌山・靜岡　兩縣特産
上等蜜柑新京直賣
一萬梱特價提供
一梱（小箱四個）平均二〇〇個より三〇〇個まで
優等品　一梱　四圓八十錢
一等品　同　四圓三十錢
二等品　同　三圓九十錢
四等品　同　三圓六十錢
御一報次第附屬地內ニ限リ迅速に配達致します
卸小賣御希望は御相談致します
富士町四丁目二五　愼發祥　電話二八三一番
（營業時間午後五時迄）

十二月一日開業
食道樂　みよし
入船町四丁目一九
電話四八八八番
（新京百貨店橫入）

日本橋通り
㋐
みしまや吳服店
電話二五三五番

岩城セメントカラー
セメントと石灰の着色劑
新京代理店　和成公司　電話四七九〇番

純食堂　十八番
新京吉野町四丁目角
二階で　壽き燒　よせ鍋　其他　高等料理
下は　御氣輕な大衆向き皆樣のバーに…

二十週年記念　エキストラ
萬年筆　景品と割引　二重奉仕特賣
現代は一圓で一圓に相當する商品を求めるよりも一圓で二圓に相當するが如き商品を搜し求めなければ勝れたる購買法ではありません。
若し皆樣が發賣二十週年記念として景品及割引の二重奉仕で特賣中のエキストラ萬年筆をお求め下さるならばその場合こそ一圓で二圓に否それ以上に相當する品を手に入れたとお喜び下さる事を信じます。是非此際本品の御愛用を乞ふ。各種萬年筆の景品及割引等に關する詳細は新聞名記入下記へカタログを御請求の上御一覽下さい。
東京市芝區田村町二丁目・榮和ビル
明盛進堂製作所
振替東京三八〇一〇番　電話銀座四五番

內外線電氣工事並ニ動力据付
各種電燈取付工事請負
大昭公司電氣部
新京中央通リ十三番地
電話三三五〇番
關東軍電氣指定商會
滿洲國電氣指定商會
滿電會社指定商會

御披露
ふじ町に
「橘」と呼ぶ
青樓あり
優しき女性のもてなしこそ……
君の心にいつまでも……
藝妓　靜香　八重子　久丸　戀香　雛鶴　章子　春子　玉子
君のおこしを待つたちばなへ厚き情けをまつ乙女
橘　キヤピタルダンスホール前　電長二四七八番

開業御披露
御待兼の食道樂喜代本
愈よ本日開業致しました
是非一度御立寄りの程を!!
御料理　大盡鍋　鍋物一式
多少不拘出前迅
食道樂　喜代本
三笠町三丁目月の湯前

美容
洋髮　美顏術　美爪術　化粧着付一般

大和化粧院
大和通四九（三浦洋行二階）
マリールウキズ化粧院出身　河野光江

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一ヶ月 金八十錢 三ヶ月 金二圓三十錢
新京永樂町四丁目一番地 社 新京日日新聞發行所 電話二〇〇三 二五二二
發行人 十河 信二 編輯人 本松 啓二 印刷人 谷 男 郎

銅版 凸版 北澤寫眞製版所 新京曙町四ノ九

再開された內政國策會議
意見の衝突は― お互に極力避ける
萬事は漫々的で審議の方針

【東京五日發國通】第三次內政各閣僚會議は初めて出席する高橋藏相を加へ、齋藤首相以下山本內相、後藤農相、中島商相、荒木陸相、三土鐵相、永井拓相の八閣僚參集、定例閣議の後を受けて五日午後一時より首相官邸に開會されることゝなつた、會議は農村更生策を中心に相當議論の紛糾が豫想されるが、意見の對立により正面衝突に陷るが如き事は極力避ける方針で、萬事スローモーションで進む事となり、その結果の如きも期待には相當異り根本案に對しては決定の延引により意見衝突の危險を避ける事となるものと見られてゐる

藏農兩相の對立は不可避
波瀾曲折は免れぬ

【東京五日發國通】第三次內政會議は午後一時から八閣僚出席して開かれるが、後藤農相は農村對策原案說明後豫算で削除の種目中、靈米更生案過剩米處分對策、肥料値下げ等緊急を要する費目につき追加豫算で實現を主張すると觀られるが、高橋藏相は「農村政策は自力更生を基調とすべし」との意見なので、兩相の對立不可避と觀られる、一方荒木陸相は國防充實の見地から、農村對策確立を主張し居り、誠意なくば代案提示の意向を有して居り、他方三土鐵相も獨自の案をもつてゐるので、波瀾曲折は免れまい

陸軍側の意向

【東京五日發國通】本五日より再開される內政國策會議の成行きについて陸軍側の意向では同會議で先づ審議される農村恒久對策については、後藤農相の提唱せる對策に對し大体贊同の意を表明して居りその案は緩急の順序に從ひ實行すべきであるとなして居るが、農村の現狀に對する根本的恒久對策は農村の他の物價に匹敵する程度の米價のつり上げであつて、同會議に於ける農村問題の根本解決を米價問題の決定にありとしてゐる從つて荒木陸相は今後同會議にて米價のつり上げ、價格の決定について意見を述べる事になる模樣であるが、農村問題の恒久對策は明春の議會休會明け頃までには決定し得るものと期待を懸けて居る

久原系日本產業會社が
漁業會社大合同計畫

【東京五日發國通】東拓所有の日魯漁業優先株讓渡問題は俄然重大化して來たが、久原系の日本產業株式會社では既に現在迄の東拓との交涉によつて右優先株の讓渡は監督官廳との諒解も得て居り、當然同優先株十八萬株を讓渡出來るものとして着々準備を進めてゐる、即ち日本產業では既に我國水產業に活躍して居るが、この程カムチャツカ沖獲漁業を營む大同漁業會社と提携成りたる上、今回更に東洋に於て最大の水產會社たる日魯漁業を其統制下に服せしめ、我國水產業を完全に獨占する決意を示した、而して日產では右日魯の優先株を取得した後は目下對立激化せる露領沿岸漁業と沖獲漁業と合同、更に北洋漁業の一たる日本共同工船をも打つて一丸とした北洋漁業の大合同をも策して居る、其外同社では南米アルゼンチンの二大水產會社とも交涉を行ひ、之が買收計畫をも進めて居ると、右計畫實現せば日本水產界に劃期的のものと注視されてゐる

日本ゆきは誠にうれしい
新任駐日參事官 于靜遠氏語る

滿洲國駐日公使館參事官に內定した于靜遠氏を協和會中央事務局に訪へば、左の如く語る

參事官に內定したことは事實だが餘り多く云へぬ、日本は二度許り行つた事もあるし亡父の知友も多いので今度の日本行きを喜んでゐる、正式に發表されても協和會の方は今迄通り關係して行きたい、滿洲國の官吏で協和會に關係してゐる人も多いから依然協和會にあつて自分の信念である五族協和の運動を續けて行きたい、東京へ行つても出來るだけ各方面と接觸したいと思つてゐる、赴任の時期は未定だが明年早々となるだらう

株式利廻り低下

【東京五日發國通】勸業銀行の調査によれば、一日現在の株式利廻は五分二厘四毛で前月に比し二厘一毛、前年同期に比し一厘四毛軟化である、原因はインフレイションに伴ふ圓價暴落と東株整理、豫算問題の紛糾等による株式市價の低落等である

定例閣議

【東京五日發國通】本五日の定例閣議は午前十時開會、廣田外相より外國貿易情況について詳細なる報告あり、近年日本品が世界各地に進出した爲め各國の市場で脅威を感じその結果各國でも問題にして居る模樣であるから關係各省に於ては充分打合せ對策を講ずる必要あるを以て各省で研究して貰ひたいと挨拶したが之に對し中島商相より輸出貿易に關しては商工省で豫め當業者と聯絡をとり監督投資等について極力防止する方策をとつてない上生產の調節と製品の檢査、輸出組合による共同販賣等を行ひ輸出統制についても極力努力しつゝあるが尙充分注意する方針である旨を述べ、最後に別項の如く貴勅議員十名の內七名を決定して散會した

共同漁業の日魯乘取り策
日魯側で對策考究

【東京五日發國通】共同漁業會社が東拓所有の日魯漁業優先株十八萬株買入による會社乘取りが表面化し、共同漁業の鮎川社長は昨日日魯漁業の窪田社長と會見し

自分は北洋漁業を一丸として日本の北洋權益を行使したい、然し日魯の重役更迭はせぬ

と高飛車に出たが、日魯は優先株は私人へ讓渡すべきものではない、と主張して睨合ひの儘袂を分つた、日魯では東拓以外の政府機關への讓渡か又は自社で買入れ減資の方法を講ぜんとしてゐる

高山東拓總裁談

【東京五日發國通】高山東拓總裁は語る

優先株は北洋漁業大同の際政府の要望もあり東拓で引受けたが、既に合同も完成して居り浮動株所有は面白くない故、政府の充分な諒解の下に讓渡交涉に應じたのだが、問題が紛糾すれば他に何とか方法も考へやう

金門島讓渡を
條件に飛行機購入說
わが當局愼重成行き注視

【東京五日發國通】確實なる筋への入電に依れば、福建政府は中與銀行總裁を仲介者として厦門對岸の金門島讓渡を條件としてアメリカから軍用飛行機購入交涉中の由であるが事實とせば福建不割讓條約の違反故、我當局は深甚な注意を拂つてゐる

△△△左利き黨に凱歌
禁酒法撤廢

【ワシントン四日發國通】米國の禁酒法は愈よ五日から撤廢されるので、十三年ぶりで宿願のかなつた左利きの連中は天下晴れて乾盃するのを今や遲しと待つてゐるが、州法等の關係上五日から直ちに酒類の販賣が天下御免となるのは全米四十八州中僅かに十六州で、撤廢に贊成した殘りの各州は目下何れも禁酒制撤廢に關する法律上の手續きに大童の態である、米國政府は禁酒法撤廢と共に酒類の徵稅を企圖し第一年に約五億弗の歲入增加を實現しようとしてゐる

民團經營の小學校
全部滿鐵委託
來春四月から實施

【大連五日發國通】滿鐵附屬地外主要邦人居留地小學校は從來外務省補助、民團經營であつたが、最近全滿邦人小學校の統一の議論と各當事者間の折衝が重ねられた結果、愈よ來春の新學期から全滿民團經營十五校が一括滿鐵に委託されることゝなり外務省補助の下に滿鐵でも既に豫算の決定を見た

鄭國務總理
松下司令官招宴

鄭國務總理は五日正午來京中の練習艦隊司令官松下中將並に幕僚等八名をヤマトホテルに招待盛大な午餐會を催し軍、大使館、滿洲國側要人約四十名出席デザートコースに入るや鄭總理立つて挨拶を述べ次で松下司令官の謝辭あり午後二時盛大に宴を終へた

新勅選議員七名決定さる
きのふ定例閣議で

【東京五日發國通】政府は五日の閣議で勅選議員の缺員十名中、七名の補充を左の如く決定、直ちに上奏御裁可を仰ぐ手續きをとつた

內閣書記官長 堀切善次郎
警視總監 藤沼庄平
元農林次官 松村眞一郎
本日聯合青年團理事 田澤義鋪
前宮內次官 關屋貞三郎
住友總理事 小倉正恒
電通社長 光永星郎

貴族院令第一條第四號により貴族院議員に任ず(各通)

尙ほ殘りの三名は當分補充せず、或る機會に決定することゝなつてゐる

日印會商
纏める?決裂? 最後が來た
既に論議の時期は過ぐ

【デリー四日發國通】四日第十四次會商に於て提示された印度案及び會議の經過に關し我代表部は四日深更本省へ打電請訓したが右印度案に就ては澤田代表より倉田、伊藤兩氏にのみ概要の說明が與へられた丈で其他の發表は嚴禁されてゐるので內容は一切不明である、斯く從來の例を破り綿業團にさへ印度案の審議を行はしめやうとしないのは最早問題は論議を繰返す時期を過ぎ廣く國家的見地より全般の問題を考慮判斷して會議を纏めるか乃至は決裂かを決定する最終點迄到達した

協議するが印度の回答には全面的に不滿なので我が最後案は極度の强硬態度に出るものと觀られるが紡聯會長阿部房次郎氏は左の如く語る

到底受諾し得ぬ、綿の比率は十八パーセントをあくまで固執する

印度側の詭辯

【デリー四日發國通】品種別割當量融通と共に日印會商の最終結論となつてゐる圓爲替低落補償條項に就いては印度政廳の新對策は依然原案を固執しあくまで補償條項を印度新通商條約に挿入すべきことを主張してゐる、日本代表部の最終案は爲替低落條項の挿入に絕對反對の立場を堅持したものであるが印度代表は日本代表部の右主張を逆用し次の如く詭辯的論法を弄してゐる

一、日本代表部が爲替低落補償條項挿入に反對してゐるのは要するに今後更に圓爲替が低落するのを見越してゐる爲めに外ならない

一、事實上圓爲替が今後更に低落する可能性があるから絕對に讓步し難い

斯くして日印會商は依然品種別割融通と圓爲替低落補償條項との難關に引懸り今や決裂か妥協かのドタン場に直面してゐる

わが方强硬に
綿業三團体の協議

【大阪五日發國通】新綿聯合輸出綿糸布同業組合、棉花同業組合、の三團體は倉田代表の詳報をまつて五日正午から綿業俱樂部に於て聯合委員會を開催し印度の回答對策に就き

商工會議所に待たるゝ來春
會議所令の發布で

四日當選した商工會議所の會頭及び副會頭は滿洲國市內に於ける現行商工會議所法に於ける最後の理事者で明年度年度替りには、內地同樣强力な權能ある商工會議所令が發布されることゝに中央に於て決定その結果理事者はもとより、現在の會員制度が、有權者となり、市中商工業者は全部加入せねばならぬわけで、その際には豫算がなくて仕事が出來なかつた現在の會議所も充分の活躍が出來るわけで、同法令の發布が鶴首されてゐる

最後の現地案愈よ近く決定
滿鐵改組案の審議

既報、滿鐵側の提出せる滿鐵改組實行案に伴ふ計數的資料の審議は引續き五日午前九時半より小磯參謀長をはじめ軍關係者に於て之が、審議續行中であるが、必要ある場合は滿鐵側も出席する筈である、かくて旬日中に關係當局の完全なる具體的一致を見るべき最後の現地決定案を作成し軍滿鐵とも各その監督中央當局に提出することになる運びとなつた、尙陸軍側より派遣された秋永少佐、平井一等主計は六日朝新京着各審議に參加する豫定である

東福主計
岡田主査訪問

四日軍司令部內に於ける軍主腦部と滿鐵の協議に基き五日午前九時半特務部東福一等主計は大和ホテルに岡田經濟調査會第五部主査を訪問し今後引續き再開さるべき滿鐵改組の細目事項に就き種々打合せをなし同十時辭去したが、直ちに特務部會議室に於ける特務部會議に臨んだ

三省へ義捐
滿洲國から贈る

滿洲國總務廳では本年八月黃河決潰による河北、山東、河南の三省罹災民に義捐金三萬圓を支出することになり四日の國務院會議で決定した

大亞細亞會結成のはこび
來る紀元節に發會式

【大連五日發國通】一九三六年の日本の危險線は同時に全亞細亞民族の危險線であるといふ確固たる自覺に基き「亞細亞を守れ、亞細亞は亞細亞人の手に」のスローガンの下に亞細亞全民族を〔結合〕せんとする大亞細亞會結成への運動は着々實現に近づき愈よ明年二月十一日紀元節の佳き日を期して大連に盛大なる發會式を擧行することゝなつた、運動をリードする諸人物は、△日本 大川周三(大川周明博士の令弟)元代議士今里準太郎、△滿洲國側實業部總長張燕卿、及びブラタツプ、ナイルの諸氏であるがこの運動の源泉は古く日本の右翼を代表する頭山滿內田良平氏等の率ゐる黑龍會、大川周明博士の「神武」會等が日本に於いては亞細亞の現狀を憂ふるの餘り一致合流して滿洲國、中華民國、西藏、蒙古等の同志を糾合、こゝに大亞細亞會結成の議は成つたのである、滿洲に於ては滿鐵理事河本大作氏が神武會の副會長である處より同志及び退總長を中心に發會準備が進められつゝあるが各民族を打つて一丸とする大体の組織は非常な困難を伴ふので取敢へず各民族を宗教的に結合させるため在家裡、紅卍字會正誼團等を合流せしめ、會の中心勢力とする方針である

最高級車使用 曙タクシー 電話2636

騎馬賊現る

二日午後四時半頃小紅咀部落(楊木東南約七滿里)に各自長拳銃を所持する系統不明の八名組の騎馬賊現れたるに同地自警團長芳振祿は部下七名を率ひ直に出動し一時間の交戰の後賊を四方に擊退した、同日午後五時頃小紅咀居住の李世林(三九)は四平街よりの歸途當地東北方約三十丁小紅咀河附近に差懸るや件の賊團と遭遇支部長衣二、帽子二を强奪され賊は西方に向け逃走したと

鮮人保護の自衛團
表彰方を請願

伊通縣孤楡樹の鮮人民會支部長金基復は過般來京し、新京總領事館に出頭し孤楡樹自衛團長千海峰及其の頭目三名の表彰方を請願してゐるが、右千海峰は本年一月部下八十名と共に歸順し、同地の自衛團に改編後、同地居住の鮮人八百名の保護に當り、成績良好なため是非表彰して戴き度いといふのであるが、總領事館で目下考慮中である

四洮線乘客緩和
四平街

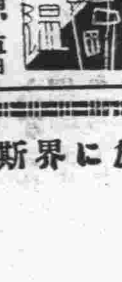
特產物出廻り期を控へ四洮線輕油動車の利用客は著しく激增し、殆んど滿員の盛況にて一般旅客の乘車不可能とされてゐたが、去る二十八日より四洮局では之れが緩和を計る爲め左記の如き制限を設け實施されてゐる

一、職用パス所持客の乘車を禁ず

二、乘車口降車口なた左の通り定め驛係員及乘務員は協力の上旅客の混雜を取締ること

(イ)乘車口は後部乘降口とす

(ロ)降車口は前部乘降口とす



六日の天氣は西の風晴、五日の氣温最高零下二度四、最低十四度四

茶話

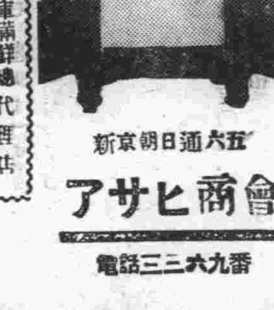
◎三日の夜、吉林の山水で宴會に出席した材木組合の彼末氏、三味太鼓で囃やす藝妓に「オイ止せく、聞かれやせんじやあないか」と大喝一聲やつたところサア大變あの禿が偉さうにとドッと氏の周圍に押し寄せた藝妓「且さん、どこが惡いの、ぢやあ貴方が唄つてごらんなさい」「俺は唄へんよ、然しお前達はお役目に三味を彈いたり唄つたりしてゐるから色氣がないお前達はどこの座敷に出ても自分の好きな人が來てゐると思つてその心算でやつて見なさい、さうすると、立居振舞から凡てに色氣が出て來て客を喜ばせるものだ、お座敷だけでなく、凡ての行ひもさうあるさ、男でも女でも奧床しい色氣があつて良いものだ」と、說法一くさりそれを聞いた一老妓はハタと膝を打つて「成程ッ」さうく、彼末氏は吉林花柳界で粋人として名をあけたさうだ

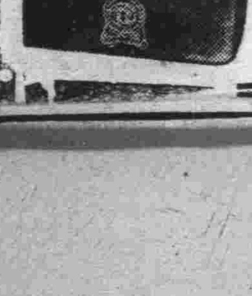
斯界に於る最高權威

營業種目拔粹

吉光金庫滿鮮總代理店
金庫、用箪笥、扉
スチール、キャビネット
消火器、ポンプ各種
高級事務用器一式
各種謄寫版並ニ附屬品

御一報次第親切參上





國立工業試驗所公認 耐火記錄

新京日本橋通五六
アサヒ商會
電話三二六九番

麻雀俱樂部開業御披露

落ち付きのあるお座敷で――!!
嚴冬の夜長の娛樂として御利用下さいませ……!!

彌生麻雀俱樂部
場所 室町校裏通(金光敎裏角)

● 門松請負

一、特等 金貳拾五圓也
一、壹等 金拾五圓也
一、貳等 金拾圓也
一、參等 金六圓也
一、特打付 金四圓也
一、打付 金壹圓貳拾錢

右之通り
例年ノ通リ門松注文ヲ開始致シマシタ會員手分シテ戶別訪問致サセマスカラ宜敷御願致シマス萬一訪問モレノ御方ハ電話三八一〇番へ御申込願マス
昭和八年十二月

社團法人 新京聖德會 電話三八一〇番

外務員募集

經驗ある者
但市內に確實なる保證人を要す希望者は直接本人來談ありたし

東二條通 大阪朝日新聞販賣部 朝日舍

女子電話交換手二名雇上げるにつき希望者は自筆の履歷書持參來館せられ度

十二月六日
在新京 日本總領事館

移轉御通知

今般左記の場所へ移轉仕候間此段以紙上御通知申上候

舊場所 新京朝日通一九
移轉先 新京永樂町三丁目一九
(領事館前京都旅館西側)

國都醫院 電話四六〇六番

名物行倒れ死体 これから無くなる?
市政公署から救ひの手延び 救濟院忽ち大繁昌

首都新京の面目にもかゝはる不快な名物、行倒れ死體も今後は全然あとを絶つであらうといふこれは朗かなニュース……みつともない滿人の行倒れ死體がいつまでも始末されずあちらこちらにゴロ〳〵るといふ本紙の記事に刺戟されて特別市政公署では何とか此際

『根本』的に解決して首都新京の面目を維持したいと、これが對策を講究中であつたが要するにこの問題を根本的に解決するには病死せぬ先きに一日も早く彼等を救濟するより外かなく、それが王道政治の精神の現はれでもなければならないと、幸ひ民政部でもこれがために經費二萬圓を支出されることに決定したので市政公署ではこれに力を得てさきに長春縣から引繼ぎを受けた南嶺の救濟院を擴張して民政部から醫政師の派遣を受け、そとの治療に當るとともに更に授産事業も行ふこととなり直ちに着手するに至つたがこれが

『未然』に防ぐためにしばらく乞食狩を行ひ見つけ次第有無をいはせず同救濟院に收容することになつてゐるからしてゐる同院に收容されてゐるもと患者は五日現在早くも百名近くにも上り、經過良好の者には目下靴や織物の製作を教へ更に近く印刷機を買受けて名刺位は注文を引受けやうといふ素晴らしい意氣込みである、何分かうした死体はいづれもモヒ中毒によるものでこれが治療が

『第一』で、更に切角全快しても行き場がなければ結局また行倒れなければならぬことになるう、これがため救濟院で職を授けるとともに出る頃には二十圓卅圓の貯金が出來それを資本にやつてゆけるやうにしたいと思ふ

キングがトップで 新年號御目見得
各雜誌とも附錄が盛澤山

一九三三年のゴールへ急ぐ書店の店頭にも師走は訪れて五日早くも新年號雜誌キングがそのトップをきつて書店の軒に顏を出した、新年號は各雜誌とも附錄に大勉强、キングは新語新智識、附常識辭典、西郷南洲翁の名筆、横山大觀伯の名畫、東郷元帥の名筆といつた勉强ぶり、その他の雜誌もこゝ數日中に着く豫定で師走景氣はこゝ書店からも癸でられやうとしてゐる

鄭家屯居留民 評議員會決議

「鄭家屯五日發國通」鄭家屯居留民會は最近評議員會を開催、來る十二月八日新京駐滿海軍部に於て開催される在滿居留民會評議員會に提出すべき左記四項目を決議した

一、邦人の權利確保に關する件
一、滿鐵附屬地以外に商工移民を招致し之が保護奬勵方法を講ぜられたき件
一、國籍確認に關する件
一、農民救濟に關する件

總領事館で 女子交換手募集

新京日本總領事館では女子電話交換手二名を募集する由、希望者は自筆履歷書持參至急來館せられたいと

練習生らも 歡迎裡に入京
きのふ送迎で大賑ひ

練習艦隊乘組の士官、海軍教授、准士官約五十名及各科少尉候補生百六十八名の一行は草鹿中佐に引率され五日午後二時卅分着列車で志摩中佐、林出書記官並に各學校生徒の盛んな出迎を受け入京した、一行は直ちに執政に謁見、終つて菱刈司令官、小林司令官を訪問、後約一時間半に亘つて市內外を見學し、午後十時發列車で離京奉天、撫順の各地を視察する筈である、因に同艦隊は十二月九日大連を出港し旅順、芝罘、青島、上海に寄港し、年末佐世保に歸港、翌年內地各地を巡航の上明春横須賀發歐洲方面に向け遠洋航海の途に上る豫定である

滿鐵警備員 一名戰死

(奉天四日發國通)三日午後十時半頃安奉線湯山城、高麗門驛の中間、高力保線分宿所に約四十名の匪賊が襲來、右急報に接し高麗門より〇〇隊〇〇名及び鳳凰城より警察隊現場に急行、目下該匪を追撃中であるが右戰鬪に於て我方は戰死二名、重傷一名を出した死傷者氏名は左の如し

戰死 滿鐵警備員 原 林
賢一 川 (三二)
同 寺町部合雄(二七)
重傷 同 西澤傳太郎(二五)

尙ほ西澤は胸部及び左大腿部に盲貫銃創を負つた

伐木小屋に 警報署を設備
是はよい思ひつき

吉敦沿線の材木業者の伐木警備は、從來附近の匪賊に貢物をして保たれてゐたが、今回省內の掃蕩の結果、吉敦警備司令部では沿線主要地に警備兵を駐屯せしめ、一方山中の伐木小屋は警報器を設備して萬全を期すことゝなつたがその經費一年間六萬元を要するので警備司令部では、材木組合に對して、二萬元の補助を要求して來たので、吉林敦化新京の同業者間では目下考慮中であるが、從來匪賊來の報あるや直ちにその本部に至り多額の物品を提供し年額十萬元近くの金を使つてゐた同業者にとつては福音で同業者間でもこの要求に應ずることとなるであらう

巡官をも 射殺
兩替屋を襲つた强盜の自白

既報市內日本橋通兩替店同盛祥こと徐占三(六二)方を襲つた拳銃强盜犯人陳德勝(五一)同陳海福(二三)につき新京署で取調べた結果、本年四月一日午後四時三十分新京大馬路三號探源錢舖こと李向宸、(三二)を襲ひ現金一千五百四十圓を强奪、續いて七月十二日午後九時四十分大經路署巡官于書勝氏を射殺し拳銃を强奪同月三十日同拳銃を所持し

來年の賀狀差出し お控へのこと
これは北平の在留同胞から皆さまへのお願ひ

正月近まつて年賀狀を受取るのが苦痛を感ずるため賀狀發送御遠慮を願ひ出た話……諸東州外から北平方面へ發信さるる郵便物に關し滿鐵社員一社員新京聯合會宛九日次の如き意味の通知があつた

『在平』同から滿鐵從來關東州外發信郵便物に對しては支那側郵便局においては滿洲國切手貼付のものは倍額の不足税及び罰金日本切手貼付の場合は同額の不足税を徵收し昔々さしてはこれまではこれ等の金額を支拂つて郵便物を受け取つてゐるが、昭和九年の『年始』を目前に控へて一度に多數の郵便物を受け取りこれに對して一々不足税及び罰金を支拂ふことは聊か苦痛とする次第で、甚だ勝手な願ひであるが本年の年賀狀發送は御遠慮致し度い、右御傳へ下さい

とこれは全く支那側の無謀郵政の現れを物語るものである

滿蒙毛織百貨店 七十萬圓に增資
三千株を一般から公募

昨年產聲をあげた滿蒙毛織百貨店はその後非常な營業成績をあげたので更に大飛躍をなすため從來の資本金三十五萬圓を倍額の七十萬圓に增額することに決定新株一萬七千株のうち三千株に限り左の如き要領により一般に公募することゝなつた

募集要項

一、增資新株式一七、五〇〇株の內參千株に限り一般公募す
一、募集株數 三千株
一、一株の額面金額 金二十圓也
一、拂込金額 第一回にて全額拂込(證據金振替併用)
一、申込株數單位 一株以上
一、申込證據金 一株につき金五圓也
一、申込期日 昭和八年十二月二十日(但期日前と雖も締切る事あるべし)
一、募入方法 公募株數が募集株數を超過する場合には適宜決定す
一、拂込期日 昭和九年一月二十五日(會社內容說明書及申込書用紙は御一報次第贈呈)

株式申込及

拂込取扱銀行

滿洲國、關東州及び朝鮮は 奉天大廣場朝鮮銀行奉天支店
其他の地は 東京市麴町區內山下町東洋ビル內川崎第百銀行日比谷支店
名古屋市西區島田町 川崎第百銀行名古屋支店
大阪市東區高麗橋三丁目 川崎第百銀行大阪支店

國都醫院 假診療所移轉

國都醫院はこの程永樂町三丁目十九番にある最も理想的な新院落成も目前に迫つたので從來の朝日通診療所を引拂ひ現在落成を急ぎつゝある新院裏にて當分の間假診療所を設け患者の診療に當ること

スリに御用心

四日午後三時二十分頃當地機關區員渡邊某は四平街驛にて折からの混雜中を爲替を組み書留にて發送せんと右ポケツトに財布と共に入れ切手を買はんとしたが、僅かに入れた管の財布並に爲替劵は何者かに盜取された、損害十一圓

除隊兵の 軍官就職
新京が第一番

帝國在鄕軍人分會、新京聯合分會で斡旋中であつた除隊兵中、滿洲國軍官に九名、軍需官に二名就職決定、全滿で新京が第一番の成績であつたと

年末警戒
首都警察廳

首都警察廳では押迫る年の瀨を控へて起り勝ちな種々の犯罪を防止するため、今五日夜より城內一帶に亘り歲末特別警戒を行ふ筈であるが、新京警察署側でも嚴重なる警戒網を張り來る十一日から附屬地の警戒に當ることゝなつた

朝鮮人にも 兵役義務を與へられたい
黃人社長東京で奔走

(東京四日發國通)黃色人種大團結を目標とし組織された黃人社長李東華氏は最近上京し、永井拓相始め關係方面を歷訪し內地人同樣、朝鮮人にも兵役の義務を與へられたいと陳情し居り近く政府に建白書を提出する筈

シムラ會商 正解者はなし
これが今頃青年の常識? 日系官吏の採用試驗成績

民政部總務司では今回日系官吏を採用することとなり、五日午前九時、及び午後一時の二回に亘つて採用試驗を行つたが、受驗者一日八十名中四十四名が合格した、尙試驗問題は左の如く、算術の二番、讀方の醉生夢死の解釋、書取りのガイセン、アイサツ、常識の建國年月日、意味のシムラ會商は殆ど正解者がなかつたと

△常識
一、滿洲國內の省名と省公署所在地を擧げよ
二、滿洲國建國年月日
三、滿洲國內の主なる鐵道五ツを擧げよ
四、左の言葉を說明せよ、ギヤング、一六銀行、ルンペン、シムラ會商、モダン

△算術(四十分)
一、職工八人五日間で九十六圓の賃銀を得ると、十三人で七日間働けば幾らか(答二百十八圓四十錢)
二、長さ二百四十米の列車が一秒間に二十米の速で千八十米の停車場を通過するには、何分間を要するか(答一分六秒)

△國語(二十分)
一、左の意味を釋け 時代錯誤、具体化ス、造詣、協調、醉生夢死
書取り センキヨ、アイサツ、カワセをフウニユウす、ミツをゲンシユす、ガイセン

―名士の漫談―(三)
女に叱られる? 冗談でせう
辯護士 大原萬千百氏

記者「新京はどうです」
大原氏「住めば都で、すてたものでもありませんね」
記者「夜間の御活動は」
大原氏「酒は飲みませんが、遊ぶことだけは相當なものですね、然しこれは職業上止むを得ないのだから誤解してもらつては困りますよ」
記者「さうでもないでせう」
大原氏「いやはんとです」
記者「花柳界の御感想は如何ですか」
大原氏「實になつてゐませんね」
とあのデツプリとした温顏に苦笑をみせる
「サービスは悪し、何をさせてもからつきり駄目だしその上料理がなつてゐないときてゐるのだから……寢ることばかり考へてゐるのですからね」
大原氏は美男子ではあるし、じよさいもよし、金もしこたまある上に地位もあるといふ三拍子も四拍子も揃つた大人であるから新京の藝者くらゐからふられた管はないのであるが何んぞはからん、その攻擊たるや實に當るべからざるものである
「痩せても枯れてもこゝ(新京)は滿洲國の首都だから昔さらがつて偉い人も多數入りこんでゐるし料理屋の親爺も少し勉强せんといかんよ大きな宴會でも餘興一つ出來ないのですからね」

記者「そんなに惡口言つてオーさんあなたは……なんて叱られるのとはちがひますか」
大原氏「冗談言ひなさんなハツハツハア」
記者「時に地方委員會の方はどうですか」
大原氏「委員會は滿鐵の諮問機關で議決機關でないのだから別にうるさいものではありませんね」
記者「議長さんは委員の圓滿をはかるために兎かく骨の折れるものですが」
大原氏「さうでもありませんが多少意見の相違ぐらひはありましても政黨關係などで對立してにらみあつたり、目に角をたてゝ議論する程のことはありませんから」

料亭大吉の豆吉、齡は十六だが未だ初心で、客の前で平氣で恥しいことを尋ねる邊り、四十男も顏負けする
「おい豆ちやん、水揚すんだかい」
「おぢさん、水揚つてなあに」
「水揚知らないのか」
「アーあのお花といけるさきね」
「イヤ違ふよ女の水揚だよ」
「どうするの?」
「どうつて一寸」
口……口
俄然困つた客モヂ〳〵してるの……」
「どうしたの、敎へてよ」
「お前知りたけりや俺が水揚してやらうか」
「エー」
「そして肩揚もとらなきやあね」
「水揚するとき肩揚げとるの」
「そりやあさうだよ、女になつたんだから」
「妾、女よ」
「だけどまだほんとの女ぢやないよ」
「まあ、女にほんとと嘘があるの」
一寸話してもこれだ、然もスマしてゐるから、少し話が佳境になると大概の客はこれでやられる、その上口豆と來てゐるから助からない

大石列車區長 着任挨拶

新京列車區長宮城調明氏轉任その後任として大石彌三郎氏來任五日挨拶に來社した

寄附金品

西廣場小學校父兄會へ滿鐵社員松田春雄氏から四平街轉勤に際し金一封關東軍交通監督部員故星野米藏氏遺族から金十圓及び二宮尊德翁肖像畫同表裝代五圓等を寄附

居住消息

▲宮部秀雄氏(岐阜縣)大連から中央通り大同工業寫眞社へ
▲岡林好茂氏(大阪府)中央通り二十八番地黑田方へ
▲木村豐治氏(山形縣)敷島寮へ
▲坂田修一氏(廣島縣)大連から羽衣町二丁目三號へ
▲相部學氏(大分縣)新京貨物事務所西合宿所へ
▲富田五郎氏(京都府)老松町八番へ
▲青木一雄氏(富山縣)祝町三丁目九番地中央公館へ
▲菅野文雄氏(福島縣)同上
▲川上聖氏(島根縣)奉天から驛前滿洲測量部へ
▲酒井傳助氏(京都府)中央通り金濟寮へ

轉居

▲黑田章治氏 曙町四丁目二番地から中央通り二十八番地へ
▲鶴澤祐氏 日本橋通り大同俱樂部から特別市崇智胡同第三百十號へ
▲佐藤修七郎氏 敷島寮から興安寮四十八號へ
▲篠田繁人氏 中央通り十五番地から千鳥町二丁目一番地へ
▲稻益謙吉氏 吉野町一丁目から東京へ
▲安部義雄氏 和泉町一丁目十六號から露月町二丁目二十一號ノ一へ
▲村岡喜代人氏 千鳥町から吉野二丁目六番地へ
▲村田喜市氏 羽衣町三丁目十四番地から梅ケ枝町三丁目十番地へ
▲堤武男氏 平安町一丁目四號から白菊町四丁目三番地へ

廣告

出た!! 現れた!!
潑溂たる新興國大滿洲の一偉觀 ネオンサイン附 廻轉式電氣照明 廣告塔が!!

御店の名聲がいつまでも一流を誇つて居られるのは、常にネオンサイン附廻轉式電氣照明廣告塔を御利用になるからです ネオンサイン附廻轉式電氣照明廣告塔は全國で最も堅實で信用の高い御店の宣傳廣告をより效果的にするもので新京日本橋通滿電支店前に建つて居ります ネオンサイン附廻轉式電氣照明廣告塔は塔の頂上まで總高さ五十四呎九吋で更に其の上部に約十呎の飾塔を冠せて頗るモダンに致します廣告面一面は幅三呎、縱六呎で一周圍十二面宛五段に仕切り、最下部を一段とします 廣告面の縱枠及塔の上部はネオンサインで裝飾し、更に投光器で夜間の照明を補足して廣告面を鮮明ならしめ之を五馬力モーターで廻轉させます。その速度は一分間に一廻轉で丁度步行者が繼行してゐる間に塔全體の廣告が明瞭に認められる樣な裝置になつてゐますから、晝夜の別なく廣告の目的が完全に果せます

廣告料金

五段	四段	三段	二段	一段
一三〇圓	一三五圓	一四〇圓	一四五圓	一五〇圓

廣告面を上下又は左右に連續使用御希望の際は特に料金協定の御相談に應じます 一度廣告掲載後圖案御變更の場合は揮毫料を、又廣告面にネオンサイン裝置御希望の場合はネオンチユーブ代及取付實費を御願致します、廣告契約期間は一ケ年とし料金は前納して頂きます。既に御希望者が殺倒してゐます、廣告面に限りがありますから締切りにならぬ中今直ぐ御申込下さい

御申込は―新京日本橋通(滿電營業係內) 脇坂商會 電話二〇九三番

御贈答には 額椽を!!
吉野町二丁目 乾寫眞館販賣部 電話二三九〇番

移轉御通知

拜啓初冬の候益々御清適奉賀ト候陳者今回都合により店舖を左記に移轉仕り候に付將來一層の御厚情御贔負を賜り度此段御案內旁々奉懇願候 敬白
昭和八年十一月二十八日
新京永樂町二丁目八番地
長春自動車修理工場
三都公司本店 電話三一四二番 二七一一番
(電話移轉迄當分の間二七一一番使用可仕候)

會席御料理 小鉢物
博多水たき 鍋料理
氣持のよい御座敷自慢の御料理
本日より(ふぐちり)を初めました
三笠町三丁目新京銀行前
食道樂 竹葉 電話三八〇一番

ラジオ講座

(四)　新京放送局長　加藤誠之

(二) 電波と其の擴り方

(イ) 波動

電氣に直流と交流とがあることは既によく御承知のことですが此の直流と云ふのは電池などから出る電氣の樣に絶えず一方向に流れるものでして乾電池ならば電氣は炭素棒から出て亞鉛板に歸ることに決まつてゐます、鉛蓄電池ならば酸化鉛の極に流れることに一定して居るのであります即ち(プラス)から(マイナス)に流れるのであります、所が電灯に使用してゐる電氣は毎秒五〇回宛流れる方向が變つてゐるので是を交流と申しますが交流は直流と同じ性質の所もありますが、又違た性能をも持つてゐるのであります熱を生じたり、鐵を引きつけたりすることは同じでありますが交流では電池を充電したり電氣渡鍍をしたりすることは出來ません、其の外色々變つた性質を持つて居ますが其の一つには波の發生と云ふ重要な性態を持つてゐます。即ち電氣の流れる方向が變る時に其電力の一部を電波即ち電磁波動として空間に放出するのであります

交流を起す方法は色々ありますが普通は發電機と眞空管を使用するものとであります、電灯の電源である交流は發電機で起しますが其の他の交流は大部分眞空管を使用します眞空管の增幅作用を利用して種々な周波數の電氣振動を起すことが出來ます、即ち數サイクルから數千億サイクルの廣範圍に亙るものでありますが其の中一萬サイクル以下を低周波以上を高周波電氣振動と申します低周波電氣振動は之を受話器又は高聲器に通じたら音になる周波數即ち五六〇サイクルから一萬サイクル迄を特に可聽周波と云ふて居ります

(ロ) 電波と其の種類

電波はどんな性質を持つてゐるかと申しますと是れが其の周期所謂周波數に依て種々雜多な性質を表はすのであります、然し其の共通とする所を擧げて見ますと第一番に是れは空間を傳播致します、光と同じく眞空の中も傳はります又或る裝置を使ふと再び振動電氣即ち交流に化へる事が出來ます一体電波とは何んなものであるかと申しますと只今は之をエーテルの歪と考へられてゐます。此の歪が池の面に起つた波の樣に四方に八方に擴がります。池波にも大浪小浪がある樣に電波にも強い電波、弱い電波もあり、又大きいうねりもあり、小さいウネリもあります。此のウネリの大さを周波數又は波長で表はします。五米の短波と云ふと此の一ウネリの長さが五米と云ふ譯であります。普通無線通信に使用してゐる電波は此の波長が二萬米から五米位迄で、普通波長一〇〇〇米迄を長波、二〇〇米迄を中波、一〇米迄を短波それ以下を超短波と呼んで居ります

(ハ) 電波の速度、周波數及波長

玆で波長と周波數との關係を申上げますと波長と云ふのは前に申上げました樣に電波のウネリの山から山又は谷から谷までの距離でありますが、周波數と申しますのは秒間に山又谷の繰返される數であります、そこで、ウネリをなして擴がつて行く電波が、秒間に何の位走るかと云ふと是れは大体光と同じ速さで毎秒約三〇萬粁であります。ウネリを重ねて秒間に三〇萬粁走るのでありますからウネリの長さ即ち波長と秒間に起るウネリの數とをかけたものが秒間に進む距離になります、即ち波長は三〇萬粁即ち三億米を周波數で割つたものであり同時に周波數も三〇萬粁を波長で割つたものであります、一つの電波ゞ波長でも周波數でも云ひ表はすことが出來、却て混亂しますから國際會議で周波數を使用することに決定しました、然し從來の關係上一日で、周波數だけ使ふと云ふ譯には參りませんが成る可く波長を使はないで周波數を使用する樣に致したいと存じます先程も申しました樣に無線通信には二萬米即ち一五キロサイクルから五米即ち六萬キロサイクル位まで使用されますので換算波長は五四九米(六五〇キロサイクル)から二〇〇米(一五〇〇キロサイクル)迄と云ふことになつてゐますので桁を違へる心配はないのであります波長を出すには周波數で三を割つて出た答を一〇〇の桁で米に直せば好いし、周波數を出す場合も同じく、三を割つて出た數を(一〇〇又は一〇〇〇)の桁でキロサイクルに直せば良い譯であります

(ニ) 同調

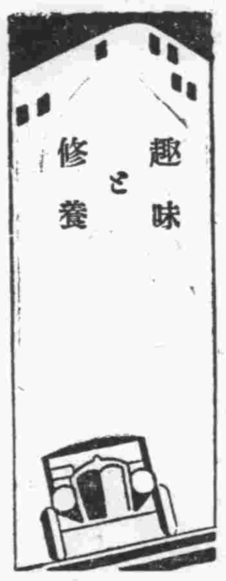
先程、電波は或る裝置に依て交番電流即ち交流に直すことが出來ると申し上げましたが此の或る裝置と申しますのは即ちこの同調回路であります同調回路は又共振回路とも申しますが、丁度音響學上に於ても是と同じ樣なものがありますので此の方から說明申し上げます

物体が空氣中で振動しますと音を發生します、此の音が四方に擴がりますが、途中で或る裝置に當りますと再び物体の振動に還ります之を共振と申します、其の代表的なものが音叉で一つの音叉を叩いて音を起し此の音サと同じ振動數を持つた音サを持つて來ますと此の音サが、振動を初めます、此の際共振を起こすためには二つの音サの自由振動數が同じであることを要するのであります

扨て電波の場合に歸りますと音サの役をするものが同調回路でコイルとコンデンサーを組合せた一つの回路の夫々の大きさに從て一つの固有振動數を持つてゐます、即ち音サを叩く樣に外から此の回路を電氣的に刺激してやりますと常に一定した周波數の電氣振動を起します、此の周波數を其の回路の固有振動數又は自己振動數と申します、其の點は先程申しました樣に使用するコイルとコンデンサーの大きさに依つて變るのでありまして、ラヂオのダイヤルを廻すのは此の同調回路のコンデンサーの大きさ即ち容量を變えるのであります

扨し此の回路を電波の中に持て來ますと電波の周波數と回路の固有振動數とが同じ時に此の回路に電氣振動を起します、此現象を共振又は同調と云ひます

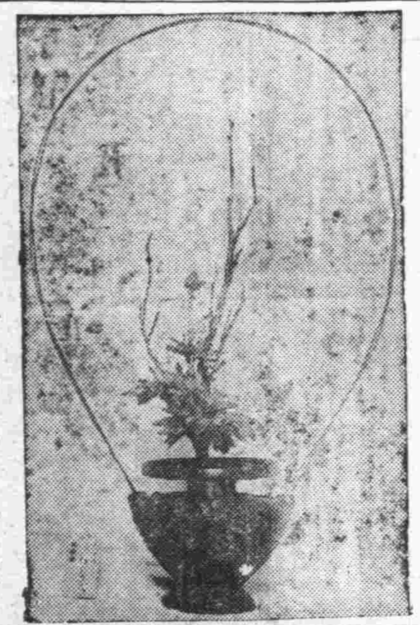
同調させるためにはコンデンサーの容量を變ねても宜しいしコイルの大きさ即ちインダクタンスを變えても好いのでありまして受信機に依つてはコイルのインダクタンスを變えて同調を取る樣になつてゐるのもあります。尚音叉を共振さすために共鳴箱が必要な樣に同調回路を電波に依て共振さすためにはアンテナ及アースを必要とします。是に就ては受信の所で詳しく申上げたいと思ひます



花道から女性觀

結家ます代女史談

世間ではお茶やお花のお稽古をすることを一種の虛榮心かミエ■でもやるやうに曲解されてゐる向があるやうで御座いますが決してミエや飾りではありません、お部屋を裝飾するといふ情操的な方面もその第一義では御座いますがほんとの目的は精神修養にあるので御座いまして女のお方には趣味の上から申しましても高尚でもありこの上もないことと思ひます。お花では何れの流派でも十文字と枝を禁じ丈比べを法則としてをりますが十文字は横道にそれることをいましめ、し枝は外にいらぬ口を出すことをたしなめたもの、丈比べはものに階級をつけて內爭をさけよと敎へたもので御座いましてその一つ一つがみな精神的に立脚してをるので御座います流行歌を追ひジャズに合せてダンスすることも趣味の二字からいへば勿論惡いことではないでせうが、かゝる趣味にはとかく日本婦人特有の美點を損ふやうに考へられますので家庭の人となり更に人の母となるべき將來を思ひますなれば大いに考へなければならないと存じます。お茶やお花は玆にも申上げましたやうに精神修養が主で御座いますからお稽古を重ねるに從つて人におちつきが出來、從つて日常の挨拶や應待などにも自然人の奥ゆかしさとしとやかさが伺はれくるものであります。お茶とかお花は別といたしましても日本の御婦人は徒らに時代の惡風に流れすぎことまでも「女らしい女」としての修養を積むやう日常心掛けることが大切と思ひます



海の外から

□世界無線網模型

目下伯林で開催中の最新科學展覽會場に出陳され入場者人氣の焦點となつてゐる「世界無線網模型」といふのがある、右は一端にあるスウヰッチを押すや世界各都市を始め海上の諸船舶は勿論地球上の最端に到るゝ無信通信ゞ感知せしめる仕組みとなつてゐて實現可能の說明付ものである

□飛行機に避雷裝置

ソ國露西亞空軍では雷雨中飛行を完了せしむる爲め予て色々の實驗をして來たが飛行機が萬一雷に感電したる際避雷裝置を設けることに依つて事故を防止出來る新案を發見した、右は感電したる時空中で放電せしめる仕組みとなつてゐる

□椅子式一人乘り競爭器

イギリス競技協會では學生スポーツ器具の上を行く超一人乘り椅子式競走器を考案製作春秋二季の大會に使用することゝなつた、此の競技器にはスピードメーターを設備、常に速度を明確に表示する外競技者は一つの台の上に立ち椅子式になつてゐる寄りかかり棒の兩側をつかまえて萬變なく走る格好をすれば走器が前進する仕組みとなつてゐる、因にレコードは時速二十哩である

□賣れ行き盛んな十德鋸

米國金物店の店頭に最近素晴しい賣れ行きを見せてゐる十德鋸(?)がある、右は鋸の頭をさせれば錐に代り柄の中には螺廻し刷毛等を初め家庭用小道具がある重寶なもの

新刊紹介

△滿洲改造(十一月號)卷頭言に軍部の專橫兩峯、時論に壁に進軍の北鐵讓渡交涉高木、滿洲國に對する日本農業移民の梅行、在滿朝鮮同胞の重要性生本、黑龍江省の現狀を語る內田、北滿第二屯墾隊の近況R生、その他一部金五十錢、發行所新京千鳥町其社

鮮魚相場

鯛	六〇	氷鰤	五〇
連子	三六	甘鯛	六二
小[illegible]	五〇	鮪切	八〇
ニベ	二三	ブリ切	三五
ヒラス	二一	スゝキ	一二
サバ	一三	アジ	二一
カレイ	一〇	ヒラメ	二三
ボラ	二三	コチ	一〇
イワシ	一五	ハチ	一五
メバル	八	シビ	二三
サヨリ	四〇	カナガシラ	二三
タコ	二六	イヒタコ	二〇
甲イカ	五〇	小イカ	一六
車エビ	四五	アナゴ	一七
ナマコ	二六	アワビ	六〇
カキ	三〇	シジミ	一〇
カマボコ	四〇	サケ	二六
サゴシ	二六	メダカレ	一五
星カレ	二一	ホタテ	二〇

滿員御禮

和洋定食　御宴會は四十人樣迄

カフェー　人形座　新京東二條通り　電話二五三〇番

開店以來連日滿員の盛況厚く御禮申上げます

フランスパリマンハツタンホテル第三番バーニ居マシタ　バーテンダー

一品料理　鍋物一式　和定食　丼物

御宴會は二十五人樣迄御相談致します

出前迅速

從來の店舖を最も簡易な皆樣の食堂に改築し內地より高級板場を招聘し營業を擴張いたしました何卒舊に倍し御引立の程を?

天金食堂　東一條通一五　電話二一五五四番　(改築十日完成)

近日開店　愛媛食堂　場所　永樂町一丁目　三浦洋行　玉屋菓子店　の中間　○女給さん募集○

會席御料理　曾我廼家　三笠町二丁目　電話二五八八番

御料理　開花　電二一三六。二一〇三番

御料理　八千代館　長春吉野町　電話三〇九七・三〇四六番

食道樂　千鳥　電二〇二八

最高級　最新式

菅沼式邦文滿文タイプライター北滿總代理店

東京竹內製金庫南滿總代理店

營業品目

竹內金庫　鋼鐵製家具　堀井謄寫版　高等事務器　ニツポン金錢登錄器　ピストル型消火器　電氣時計　電線ゴム製品　自轉車人力車　自動車オートリヤカー

昌和洋行新京支店　新京八島通二〇　電話長二七六一番

本支店　奉天。大連。ハルビン。天津。青島。大阪。濟南

水道工事　煖房工事　衞生工事　設計施行修理

U.O　カナヘ商會　營業所 新京曙町四丁目　工場 新京富士町六丁目　電話三七五〇番

◉御一報次第店員參上可仕候◉

宴會の勉強

川魚料理

鰻料理　ウナギ　カバヤキ　ウナタマ丼

スツポン料理　水炊

料理　スキヤキ

●博多鍋料理　●鯛茶

物に定味なし……口に適して甘し……當店獨特の調理方

食道樂　とゞろき　新京朝日通日本橋畔　電 二三七二　三九三六番

新高飴

安價(ヤスク)て美味(ウマ)い　ボッチャンジョウチャンの散歩のお供

日本橋通七二　福田支店

變幻黒船往來

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史　(畫) 布施長春

第百九十二回

火焔を脱る (七)

と、そのとき、人つ氣もないさん橋の蔭で低くふたりにさゝやくものがあつた。

『海へ飛込むより、おれの船へ乘るがいゝ』

ふたりはおどろいて、暗い水面をのぞいた。

なるほど、さん橋の突端に、いつのまに現はれたか一艘の小舟が波にゆられてゐた。しかも、その船に漁夫體の男が突立つてゐる。

『おぬしは、誰ぢや』

白軒は嚴しく訊ねた。

『おれア、ただの漁夫さ、漁夫だが、人ぐらゐたすけるなアわけのないことさ』

危急の場合、その男は平然とわらつてをる。その大膽不敵さ。

『うむ、よし、詳しくは訊ねまい、たのむ舟に乘せてくれ』

わあッ！と殺到するとりかたの一隊に、不覺にもおそれて白軒はまづさん橋の端をおり小舟へ飛移つた、つづいてお愛……。

てうど、お愛が乘移り、小舟がさんばしを離れたとき、眞つ先にその突端までかけつけてきたのは格之進だ。

『待て！舟をとめろ！』

鬢面をふくらしてわめいた。

『いやだ！』

小舟の男は、ふたりに代つてすげなくそれを振切つた。

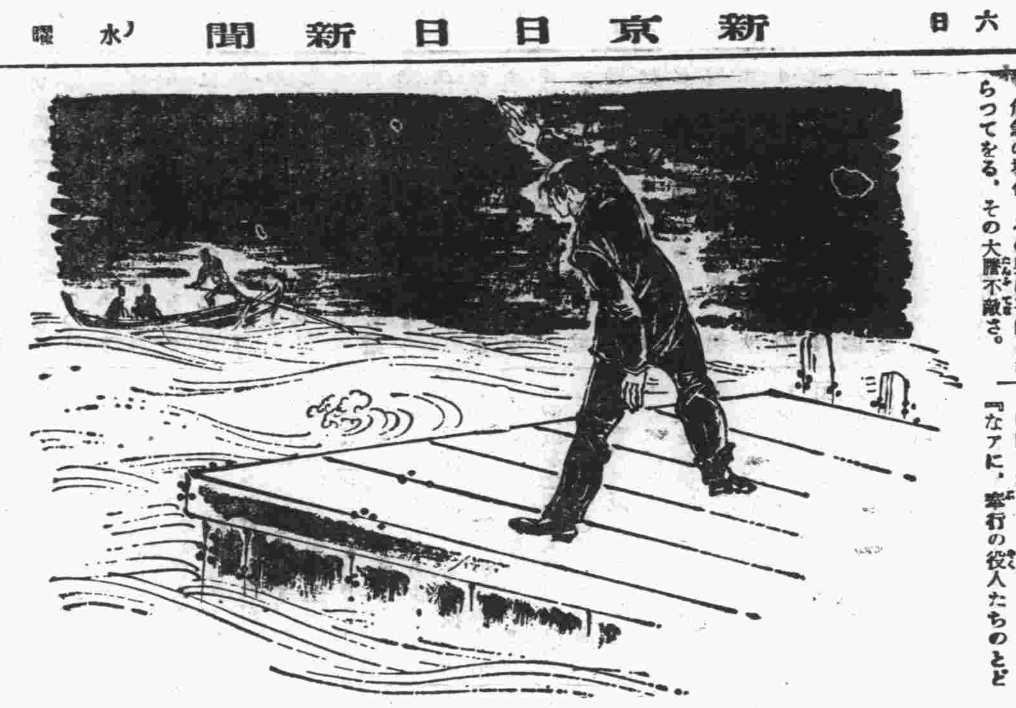
『この御用提燈がわからぬか、舟をとめろ』

『御用でも蜂の頭でもおれが氣に入らなけりア金輪際舟を戻すものか』

『よろしい、大砲をブッ放すぞ』

『よいとも、矢でも鐵砲でも恐るものか、大切な客人を對岸まで無事に送りとどけるまでは、おれア誰にも負ねえぞ』

『うぬ――そ、それッ――とりかたの衆、あの舟を引戻されい、あの船には江戸の兇狀持が、しかも、ふたりともをる。はやく……』



格之進は、さん橋に集まつて、いたづらに立騒ぐだけのとりかたの面々に向つて、聲をからしてさけんだ。

――わあツ！

とりかたは、聲に應じて一齊にわめいた。

が、そのまに白軒お愛を乘せた船は悠々と沖のやみくもの中に消えていつた。

沖はさすがに波があつた、風が強かつた。

ふたりは、ほつとした氣持で陸岸の方を振かへつた。箱館山の山麓會所町のあたりは、まだ異人館炎上の余炎で空を染てゐた。

『船頭衆、われらをどこまでのがれさせて下さるのかな』

白軒は櫓をこぐ男にたづねた。

『なアに、牢行の役人たちのとどかぬところさ』

『だが、附近の沿岸いたる所に手が廻つてゐるだらう、それでものがれる道はあるかな』

『大丈夫、おれにまかしておくがいゝ』

小船の主は空うそぶいた。

しかし、その曉方になつて小船を寄せた所は、白軒にとつて忘れ難い所、すなはち箱館の對岸、當別の濱だ。

『おゝ當別の濱ぢや、あの白い丘、柔かな草生に覺えがある』

白々と晴れゆく空の下に、ぼうとかすんでみえる陸岸をのぞんで白軒は、なつかしさうにつぶやいた。

『いかにも、當別の濱さ、おぬしらの上陸するのを待つてゐるだらう』

『え』

お愛は、何故か不吉な豫感におびえて訊き返した。

『なアに當別の草原が待つてゐるといふのさ』

が、陸岸にふたりを待ちうけてゐたのは草庄でも圓い丘でもなくやはり人間どもだつた。

賣れる〳〵!!!

純京私の特等白米を卸し値段で廉賣いたしましたところ連日注文殺到して第一回提供全部賣り盡し更に五百叺限り

特價 三斗入一叺 六圓六十錢

品質第一西村の特賣です、御安心の上御用命願ひます

新京輸入組合加盟店

米と酒の店 西村洋行

新京富士町二丁目 電話二一〇一番

品川洋行の

歳末大賣出し

十二月一日より十五日まで

全商品壹割引（但タバコ、リノリユーム ブラインドを除く）

家庭用品 陶器、漆器、鍋釜類 御台所用品一切

家具 タンス、鏡台、針箱、手箱、水屋 茶棚、食卓、スキヤキ台

カーテン、敷物 カーテン新柄品揃、英國製絨毯・天津絨毯 國産絨毯・緞通、上敷類、各種品揃

外に見切品澤山

今が御買徳

ミナサンの「キッスイ」の喫茶店

夕……の散策の御疲勞に……

晝……は御晝食後のレモンティー……

朝……の輕い「トースト」の御食事……

コーヒー／紅茶／ぜんざい／コシルコ／ジャムパン・トースト／赤飯／各種ケーキ

迅速出前

江戸前のおしるこ

朝日堂喫茶店

ダージリンの精 アツサムの粹 兼備 風味芳香

眞に世界に誇る可き純國産

三井茶園製

日東紅茶

（市内各食料雜貨店に有り）

品質本位

やまき呉服店

新京中央通 電話三八〇

明治の菓子特約店

グリコ特約店

銘酒 月桂冠特約店

安東米

紅玉リンゴ

布團綿各種

食料品一切

新京蓬萊町警察約二丁

調辨所

電 二一五三 二一〇七三番

毛糸

三越特選印

毛糸各種 スコッチ カタン糸 針 紐類

絹綿縫糸 裁縫用具 手藝材料 刺繍材料

ダイヤモンド印毛糸 東二條通本願寺側

新京代理店 三越糸店

産科 婦人科 堀山醫院

入院隨意

日曜、祭日午後休診

免許産婆 天野ヲサヱ

狩野善惠

蓬萊町一丁目 電話三一八〇番

損害豫防機關

取引先信用調査
縁談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行

秘密嚴守 料金低廉 十餘年前創業 全國各地聯絡

新京中央通り

新京興信所

電話三三五〇番

一九三三・一九三四年流行を代表する

「生地と型」豐富に……

是非御一覽を……。

洋服調進 並 高級既製品

KK 大上洋行 洋服部

新京永樂町一丁目

電話二二二四番

本店大阪・支店京城

全國を席捲しつゝある大流行歌！

大阪音頭 霞町二三吉

B面 大大阪祭 ミスコロンビア

聞きのがせないコロンビアの傑作です是非御試聽下さい!!

コロンビア特約店 ノタター特約店 ポリドール特約店

和洋百貨 赤木洋行

新京三笠町三丁目 電話三三七三 三八六九番

家庭用紫外光線治療器

專賣特許 改良新式

ラヂオレーヤー

效果宣傳大賣出し

新に改良され專賣特許となつたラヂオレーヤーは電氣を應用して紫外光線不可視線、電波等を科學的に強力に放射する光線治療器にして（光線療法の奏効的確なるは最近續々新聞紙上に報ずる事實により諸君は知らるゝであらう）人生に於て惱まさるゝ疾病の數の半數以上に對し卓效を有し然も副作用又は危險等の心配は更になく何人でも安心して使用出來得るのである。

この器械より發する強力なる放射光線は肉と言はず、骨と言はず、到る所に透徹し各種の難治の痼疾に對し良結果を與ふるものである本器即ち改良型專賣特許ラヂオレーヤーを一度手にする人は、その驚く可き卓効と、精巧なる器械に驚かない人はないのである、今簡單に、その作用操作を説明せば

一、強力なる放射光線は病竈に對し、破壞作用をし。一、多量のオゾーンが發生し殺菌作用をし。一、眞空球より發生する強き電波は血管に酸化作用を與へ肉組織の深部に透達し從來の治療法の困難となす疾患部への直接治療をなし。一、醫藥等と併用の場合は藥物集中作用及藥物透入作用等により更に効果が迅速である。一、細胞マッサージ及白血球の增殖作用をなす。一、微妙なるエーテル振動を人體を組織する細胞の內部に發生させ細胞の生活力に一大轉機を與ふ。以上の如きがラヂオレーヤー使用の結果受くる特殊現象にして難病の快癒する道程である。

人間が虚弱であつたり、病氣になつたり、老衰するのは、畢竟人體の細胞各自の生活力が減退するからである、人體内各自の生活力が旺盛であれば病菌に侵されることなく、いつも元氣である害である、ラヂオレーヤーを健康な人が使用せば益々健康となり、病氣のある人が使用せば病氣が根本から治るのはその細胞の生活力が回復甦生するからである。

今多數に到着してゐる實驗例報告書中より如何なる病氣が確實に多くの人々に奏效しつゝあるかを調べて見ると、醫藥溫泉等で全治せず、長年失望の間に世を送つて來た、神經痛、リウマチス、呼吸器諸症、皮膚病、痔疾、中風症、淋病、胃腸病、婦人諸病等に對し驚く可き多數の全治實例が到着してゐるその他神經衰弱、動脈硬化、生殖器障害、耳鼻咽喉諸疾患、頭部毛髮諸症等に對しても卓效實例相當多數到着し、その他いろ〳〵な難症に對する實例もあり、何れも再生の喜びを寄せらるゝ人が多いのである。

殊に前述の如く本器は他の技術がなければ使用出來ない又X光線等と異り、婦人、老人たり共添附する使用書が讀める人なれば何人でも購入のその日より直に使用が出來それに各自の家庭で使用せらるゝものなれば一日數回使用が出來得る故に奏效の迅速と的確を期する事が出來得るのである。

光線療法や電氣療法は何れも一日二三回宛毎日使用せざれば難病に對しては確實な奏効の期待は出來得ないのである。藥が一日三回宛規則正しく服用が必要である如く光線療法、電氣療法も少く共一日一回乃至二回は規則正しく使用すべきである。

何現在醫藥溫泉その他の療法中の人々で本療法との併用をしたなれば如何と問合せらるゝ人が多いが然る場合は前述の如く、藥物集中作用藥物透入作用等により更に效果が一段と迅速であるのであるから試みられよ。

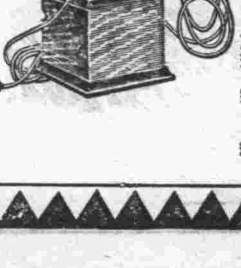
この驚異すべき近代的治療器、新式ラヂオレーヤーは目下全滿洲國に對し効果宣傳の爲三割引を以て大賣出し中である。

大滿洲國の天地に活躍する各位は先づ何よりも健康に留意せねばならぬ健康の保持なくして活躍も成功も不可能である、故に醫藥溫泉や良醫の治療等で全治せず永年の難病虚弱に苦しむ人は元より現在は病氣や虛弱でなく共人間は何時より恐る可きは病氣であるから健康なる人々もこの三割引宣傳特賣の絶好機に一器を用意して先づ健康上の安心を得らる可きである。

絶好機は正に今である即刻滿洲國總代理店へ注文書を發せられよ、前金で申込れるならば送料は特に總代理店で負擔して送附す。代金引替を望まるゝ場合は送料は購入者負擔である。

尙詳細なる說明書があるから何人にも滿洲國總代理店へハガキで申込次第無代進呈す

改良型（確信をもつて御奬め出來る品）
正價 金六十円也
宣傳中 特價金四十二円也
送料 代引 九十五錢 前金 無料



試用型（一寸試みの程度の品）
正價 金三十円
宣傳中 特價金二十一円也
送料 代引 七十錢 前金 無料

發賣元 東京ラヂオレーヤー株式會社
東京市芝區濱松町一丁目交叉點（電車宇田川町交叉點）
電話芝（長）〇〇八一番 〇〇八二番
振替口座東京四六二番

滿洲國總代理店

新京朝日通八七

新興洋行

賣出中に限り總代理店へ御來店の方何人にも無料實驗に供す。尙詳細なる日本文並に滿洲文の說明書あり御申込次第無代進呈す。